

**千葉県長南町**

**農業集落排水事業経営戦略**



**令和3年3月策定**

**令和7年3月改定**



# 長南町農業集落排水事業経営戦略

## 目次

I	はじめに	
II	経営戦略改定について	
	1. 経営戦略策定及び改定の背景と目的	2
III	事業概要	
	1. 本戦略の対象となる事業の現況	5
IV	現状分析	
	1. 決算統計・経営比較分析表による本町経営状況分析	8
V	将来の事業環境	
	1. 将来の事業予測	20
	2. 投資と財源の予測	22
	3. その他の予測	22
	4. 現状の課題への対応	23
	5. 経営の基本方針と目標	23
VI	投資・財政計画（シミュレーション）	
	1. シミュレーションの設定条件	26
	2. 投資・財政計画（現状予測）	28
	3. 収支改善のための投資・財政計画	31
	4. シミュレーションによる投資・財政計画の総括	35
	5. 原価計算	40
VII	経営戦略の取組体制と今後の検討事項	
	1. PDCA サイクル	42
	2. 次回以降の見直し	43
VIII	巻末資料	
	1. 決算数値における税込・税抜表記について	44



## I はじめに

下水道は、公衆衛生の確保と生活環境の改善及び公共用水域の水質保全、浸水の防除といった役割をもち、住民が快適で衛生的に暮らせるまちづくりに欠かすことの出来ない社会基盤施設です。

長南町（以下「本町」という）は千葉県南東部に位置し、同県長生郡に属する人口が約7千人の町です。

本町の農業集落排水事業は平成9（1997）年に供用を開始し、以降施設の整備を行ってきました。現在、町内の汚水処理に関しては、豊栄東部地区、芝原地区、給田地区に建設した各処理施設で汚水処理を行っています。

本町の農業集落排水事業は供用開始から25年以上経過していることから、今後は施設の老朽化に対応するための改築・更新費用の増大が見込まれます。また、人口減少や節水機器の普及等による使用料収入の減少が見込まれ、下水道経営を巡る情勢は今以上に厳しくなることが想定されます。このような状況下、平成26（2014）年8月に総務省から中長期的な視点から経営基盤の強化等に取り組むための計画作成が求められ、本町では令和2（2020）年度に農業集落排水事業経営戦略を策定しました。

今回、当初経営戦略策定から4年が経過し、経営基盤強化と財政マネジメント向上の柱と位置付けるものとして、策定した経営戦略に沿った取組等を踏まえつつ、PDCAサイクルを通じて質を高めていくため、一層の内容の充実化を図った農業集落排水事業経営戦略に改定しました。

本戦略の計画期間は令和7（2025）年度から令和16（2034）年度の10年間とします。尚、計画については、社会情勢や経営状況の変化等を踏まえて、概ね5年ごとに見直しを行うこととします。

## II

# 経営戦略改定について

## 1. 経営戦略策定及び改定の背景と目的

### (1) 公営企業の更なる経営改革の推進

我が国においては、今後の急速な人口減少等に伴うサービス需要の縮小や施設の老朽化に伴う更新需要の増大等、公営企業を取り巻く経営環境が厳しさを増す一方で、各公営企業は将来にわたり住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくことが強く求められています。

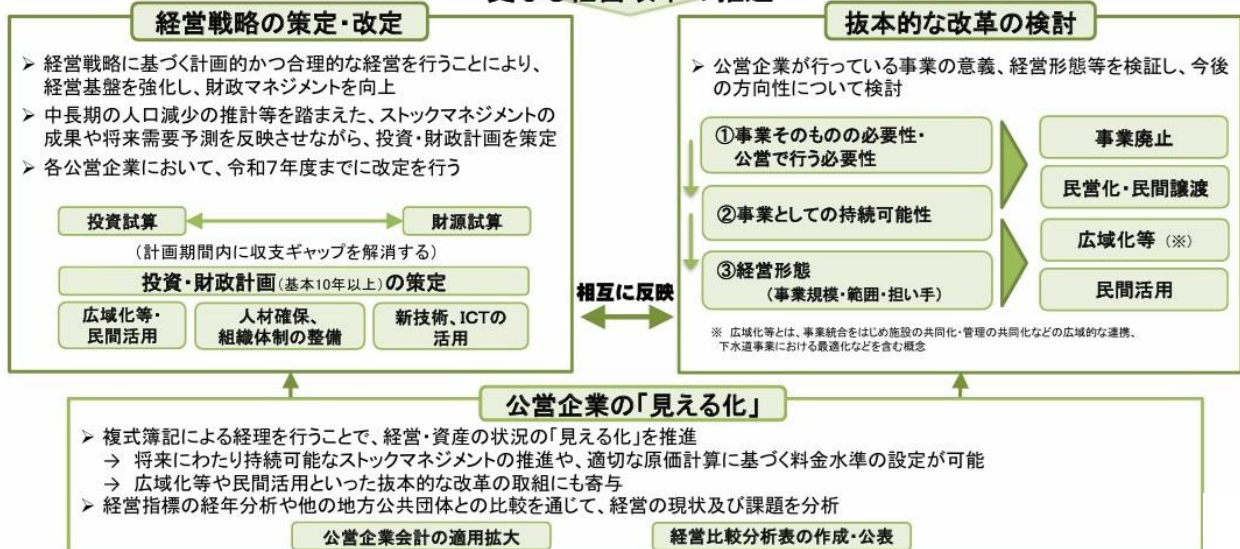
そのためには、公営企業会計の適用や経営比較分析表の活用による「見える化」といった現状分析に基づき、経営戦略の策定や抜本的な改革等の取組を進め、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るとともに、これらについて、より実効性を高めるために更なる経営改革を推進することが不可欠となっています。

### 公営企業における更なる経営改革の推進

#### 公営企業の現状及びこれからの課題

- 急激な人口減少等に伴い、サービス需要が大幅に減少するおそれ
  - 施設の老朽化に伴う更新需要の増大
  - 職員数が減少する中、人材の確保・育成が必要
  - 特に中小の公営企業では、現在の経営形態を前提とした経営改革の取組だけでは、将来にわたる住民サービスを確保することが困難となる懸念
- さらに厳しい経営環境

#### 更なる経営改革の推進



※出典：経済産業省「第16回 産業構造審議会 地域経済産業分科会 工業用水道政策小委員会」資料7  
総務省「全国都道府県・指定都市公営企業管理者会議（令和7年1月27日開催）」

## (2) 経営戦略策定の目的

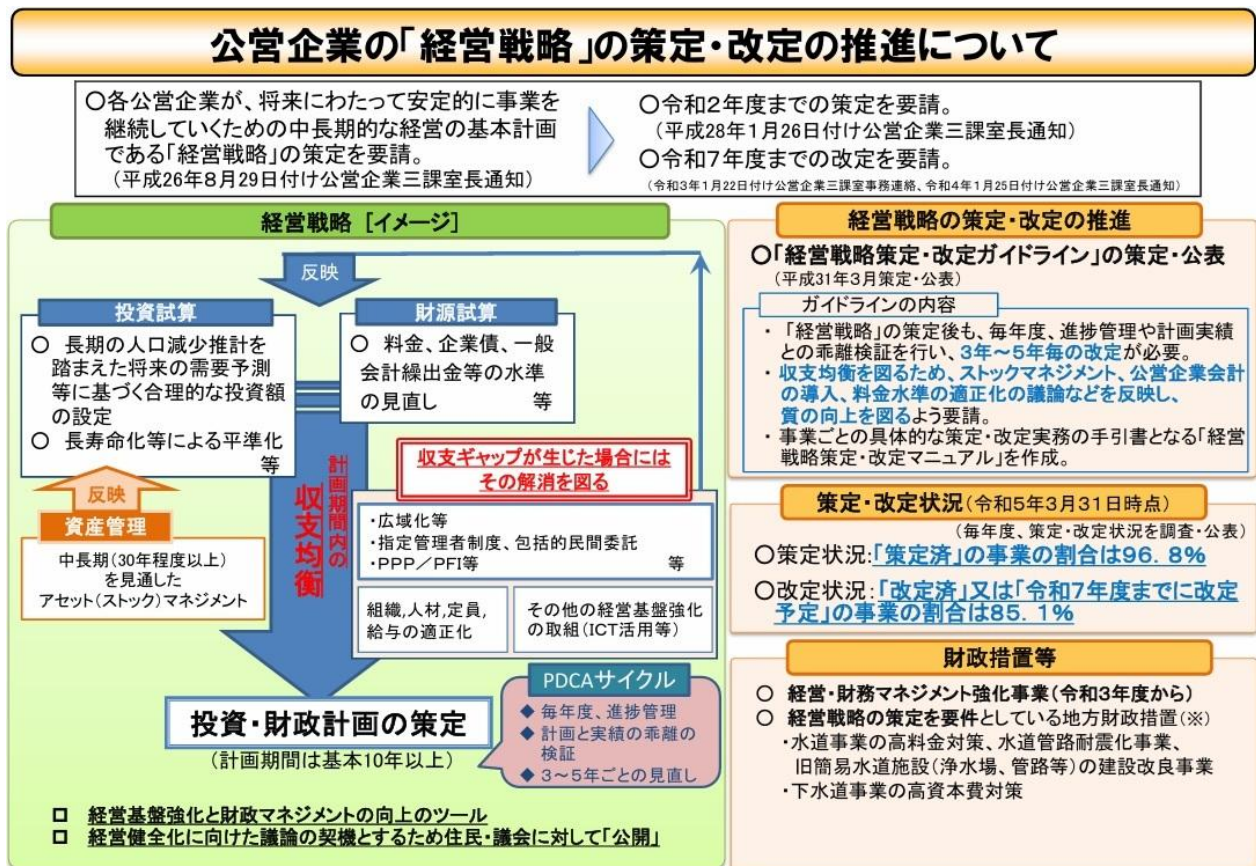
公営企業は、使用料収入をもって経営を行う独立採算制を基本原則としながら、住民生活に身近な社会資本を整備し、必要なサービスを提供する役割を果たしており、将来にわたり本来の目的である公共の福祉を増進していくことがその大前提となっています。

しかしながら、サービスの提供に必要な施設等の老朽化に伴う更新投資の増大、人口減少に伴う使用料収入の減少等により、公営企業をめぐる経営環境は厳しさを増しつつあります。このため、公営企業の経営環境の変化に適切に対応し、公営企業のあり方について絶えず検討を行うことが不可欠となっています。

すなわち、経営環境が厳しさを増す中であっても、事業、サービスの提供を安定的に継続できるよう、中長期的な視点に立った経営を行い、徹底した効率化、経営健全化に取り組むことが必要です。

これらの課題や現状に対して、総務省は、公営企業の中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を企業ごとに策定し、それに基づく計画的かつ合理的な経営を行うことにより、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を実現していくことを強く求めています。

このなかで経営戦略については、平成 28 (2016) 年度から令和 2 (2020) 年度までに策定を行い、令和 3 (2021) 年度から令和 7 (2025) 年度までに改定することを求め、平成 31 (2019) 年 3 月、令和 4 (2022) 年 1 月の 2 回、ガイドライン及びマニュアルを変更しています。

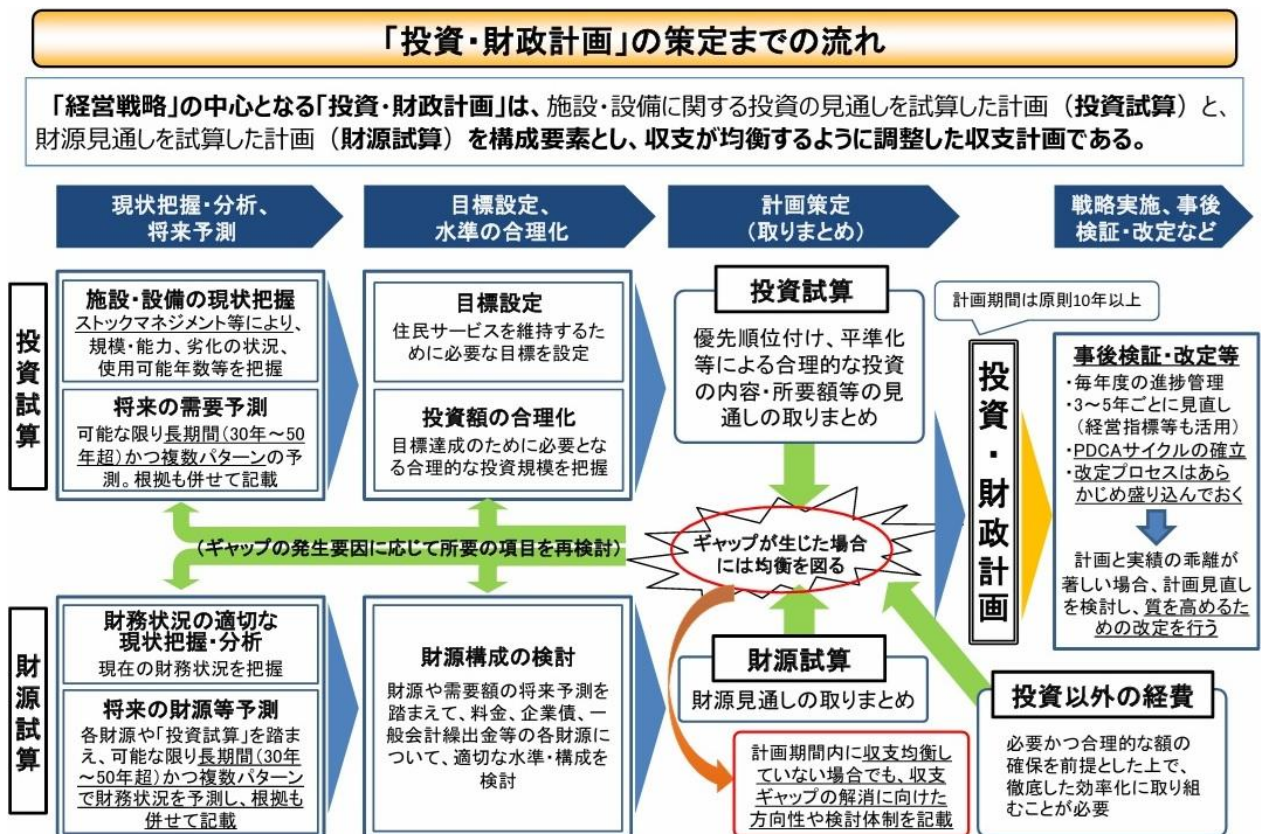


### (3) 経営戦略の要旨

本経営戦略においては、下水道資産の現状分析を基にした長期的な需要の見通しや更新等の投資計画を立てることになりますが、経営の悪化が想定される場合、使用料改定検討等の計画に基づいて事業の持続性に対する的確な見通しを描くために、中長期の「投資・財政計画」の策定を行います。

「投資・財政計画」の策定に当たっては、「投資試算」及び「財源試算」による将来予測が求められます。

「投資・財政計画」は、現時点で反映可能な経営健全化や財源確保に係る取組を踏まえて試算を行います。その上で、将来の使用料収入の減少や更新需要の増大等を見据えた使用料水準の適正化や広域化等や更なる民間活用を反映した投資のあり方の見直し等を複合的に検討して具体的なシミュレーションを構築し、今後の経営の指針や取組を描くものとなります。



※出典：経済産業省「第16回 産業構造審議会 地域経済産業分科会 工業用水道政策小委員会」資料7  
総務省「経営戦略策定・改定マニュアル」



## III 事業概要

### 1 本戦略の対象となる事業の現況

#### (1) 対象となる事業概要

本戦略の対象は農業集落排水事業となります。本事業は現在、長南町生活環境課で運営しており、以下はその概要です。

#### ■長南町農業集落排水事業の概要

供用開始	平成9（1997）年12月24日
法適・非適用区分	法適用 ※令和6（2024）年4月1日より
処理区域内人口密度	5.5人/ha
流域下水道等への 接続の有無	なし
処理区数	3処理区…豊栄東部地区 芝原地区 給田地区
処理場数	3箇所…豊栄東部地区汚水処理プラント 芝原地区汚水処理プラント 給田地区汚水処理プラント
広域化・共同化・ 最適化実施状況	3処理区以外は、合併浄化槽の整備を進め、 最適化を図っている。

※処理区域内人口密度は令和5（2023）年度決算統計より

## (2) 使用料（料金）体系の状況

本町の農業集落排水処理施設使用料（料金）体系は以下の通りです。一般家庭の場合は、1戸あたりの基本料金に世帯人員1人あたりの料金が加算された定額制である一方、事業所等の場合は基本料金に超過使用分が加算される従量課金制の料金体系です。

### ■ 農業集落排水処理プラント使用料金（1ヶ月あたり）

(税抜)

	基本料金	加算
一般家庭	1戸あたり 2,000円	世帯人数1人あたり 500円
事業所等	1戸あたり汚水量10m <sup>3</sup> まで 2,000円	超過使用量1m <sup>3</sup> あたり 120円

※長南町ホームページより

### ■ 1か月20m<sup>3</sup>あたりの使用料の推移

(税抜)

	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
条例上の使用料 (20m <sup>3</sup> あたり)	3,500円	3,500円	3,500円
実質的な使用料 (20m <sup>3</sup> あたり)	2,420円	2,419円	2,419円

※条例上の使用料：1世帯3人で条例上の使用料で計算

※実質的な使用料：使用料収入(円)/年間有収水量(m<sup>3</sup>)×20(m<sup>3</sup>)

## (3) 組織の状況

本町の農業集落排水事業は、生活環境課で運営しています。本戦略作成時点の令和6(2024)年度現在、本事業に関与する職員は2名です。

### ■ 長南町の組織の状況



#### **(4) 民間活力の活用等**

現在、汚水処理場及び汚水中継ポンプ場等の維持管理を民間事業者に委託して、効率的な施設の管理を行い、維持管理費の抑制を図っています。また、処理場敷地内の清掃等は町シルバー人材センターへ委託しています。

指定管理者制度及び PPP/PFI については現状活用していません。

#### **(5) 資産活用の状況**

処理場で発生した汚泥については、乾燥処理を行い長南活性肥料として配布し農地還元を行っています。

## IV

## 現状分析

## 1 決算統計・経営比較分析表による経営状況分析

## (1) 財務分析（収支等経年分析）

以下の表は令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までの過去5年間に於ける農業集落排水事業の財政状況を決算統計から集計したもので、経常的な活動の収支を示す収益的収支、投資及び企業債の発行及び償還を示した資本的収支の推移を記したものです。

処理区域内人口とは、下水処理が開始されている処理区域に居住する人口を示し、水洗便所設置済人口は処理区域内人口のうち農業集落排水処理施設へ接続が完了している人口を示します。

## ■財政状況

（単位：処理区域内人口/水洗便所設置済人口 人 その他 千円）

	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
収益的収支 B - C ... A	0	0	0	0	0
総収益①+②... B	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630
営業収益①	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125
営業外収益②	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505
総費用③+④... C	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630
営業費用③	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598
営業外費用④	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032
資本的収支 E - F ... D	1,442	2,120	△ 2,893	1,879	17,389
資本的収入 E	144,145	151,566	151,685	178,235	174,532
資本的支出 F	142,703	149,446	154,578	176,356	157,143
処理区域内人口	3,150	3,113	3,063	2,985	2,952
水洗便所設置済人口	2,419	2,403	2,349	2,332	2,301
使用料収入(営業収益に含む)	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125

※令和5年度までは公営企業法非適用のため、税込の決算値を表示しています

※水洗便所設置済人口の数値は決算統計に誤りがあったため、実績値へ修正しています

## 財政状況についての所見

### ■使用料収入の推移

処理区域内人口及び水洗便所設置済人口の減少に対して、使用料収入は横ばいで推移していません。

### ■収支分析

一般会計からの繰入金を計上し、収支を均衡させています。繰入額（営業外収益）は減少傾向です。

### ■資本的収支

企業債を償還しながら、資本的収入については処理場施設や管渠施設の更新、改築工事に使用しています。

### ■会計移行に伴う打切決算

令和5年度は公営企業法の適用に伴う打切決算を実施しており、前年度までの数値より低く算出されています。

## （2）処理区域内人口・水洗便所設置済人口・水洗化率の推移

令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までの過去5年間の営業収益に影響を与える①処理区域内人口・②水洗便所設置済人口・③水洗化率の推移を分析しました。

### ① 処理区域内人口（人）

処理区域内人口とは下水道等の整備が進み、生活排水を処理できるようになった人口です。

### ② 水洗便所設置済人口（人）

水洗便所設置済人口とは水洗便所を設置・使用し、生活排水を適切に処理している人口です。

### ③ 水洗化率（％）

水洗化率とは①下水道処理区域内人口のうち、実際に排水設備等を設置し、下水道を利用している②水洗便所設置済人口の割合です。

(単位：人)



※水洗便所設置済人口の過年度実績値は、決算統計に誤りがあったため差し替えています

#### 処理区域内人口・水洗便所設置済人口・水洗化率についての所見

処理区域内人口の減少に比例して水洗便所設置済人口も減少傾向ですが、水洗化率は増加傾向です。水洗化率が上がると汚水が衛生的に処理されるため、水質保全や公衆衛生の向上を図るためにも引き続き水洗化率の向上に関する取り組みが重要です。

### (3) 汚水処理水量・有収水量・有収率の推移

令和元（2019）年度から令和5（2023）年度までの過去5年間の決算統計より、営業利益に影響を与える①年間汚水処理水量・②年間有収水量・③有収率の推移を分析しました。

#### ① 年間汚水処理水量（ $\text{m}^3$ ）

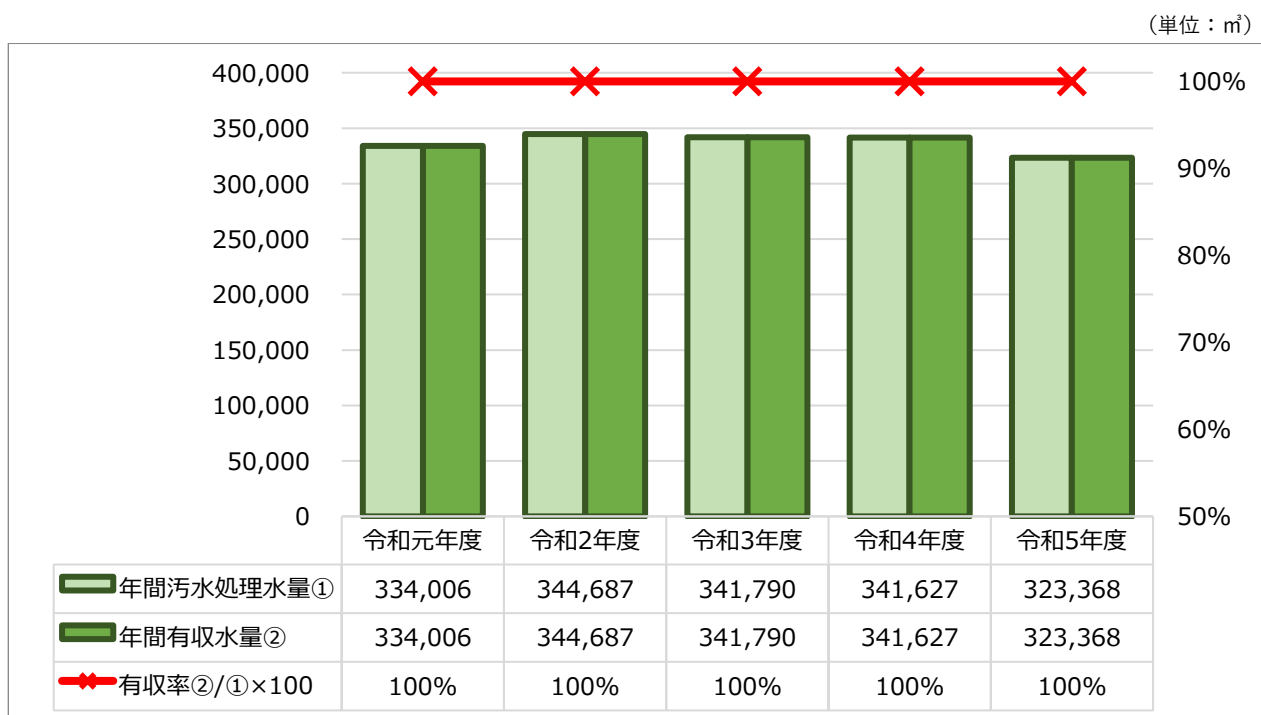
年間総処理水量とは1年間における汚水処理水量の合計です。

#### ② 年間有収水量（ $\text{m}^3$ ）

年間有収水量とは1年間における下水処理した全汚水量のうち、下水道使用料徴収の対象となる水量です。

#### ③ 有収率（％）

有収率とは①年間汚水処理水量のうち②年間有収水量の割合です。有収率が低いほど、使用料徴収の対象とすることができない不明水が多く、非効率的であることを示しています。



※決算統計より算出

## 有収率についての所見

年間有収水量は新型コロナウイルス流行による巣ごもり需要の増加に伴い、令和2（2020）年度は増加しましたが、終息後の令和3（2021）年度以降は減少しています。

年間有収水量は汚水処理水量と例年同水量となっています。よって有収率は100%を維持しており、良好であるといえます。

管路が老朽化すると不明水が増加し、有収率が低下する傾向があることから、引き続き計画的な管路の修繕が必要です。

## （4）経営比較分析表による現状分析

経営比較分析表は総務省が推進する「見える化」の一環として、経営指標の経年比較や他公営企業（類似団体平均）との比較等を行い、現状や課題等を的確に把握するとともに、経営状況をわかりやすく説明するために策定しているものです。

本町においては、農業集落排水事業の経営比較分析表を公表しています。尚、本戦略作成時点では令和4（2022）年度末のものが最新であるため、本町における令和元（2019）年度から令和4（2022）年度の経年比較による分析と、令和4（2022）年度における県内の同型の類型区分団体、類似団体平均、全国平均と本町の経営指標を比較し分析しました。

### ■類似団体区分一覧表

供用開始後年数別区分	類型区分	団体数
30年以上	F1	246
15年以上	F2	621
15年未満	F3	8

本町の農業集落排水事業類似団体区分は、供用開始後15年以上30年未満であるF2に該当します。以下の分析では県内同規模の自治体（町）から、同型区分の農業集落排水事業団体を選出し、経営比較分析表から各種指標を比較しました。

### ■比較団体

	類型区分	比較団体
農業集落排水事業	F2	多古町、芝山町、横芝光町、睦沢町、長柄町

尚、経営比較分析表の指標のうち、本戦略においては、①収益的収支比率・②経費回収率・③汚水処理原価・④水洗化率について分析を行いました。

①**収益的収支比率（％）** ◆法非適用 ※本町では令和5（2023）年度まで

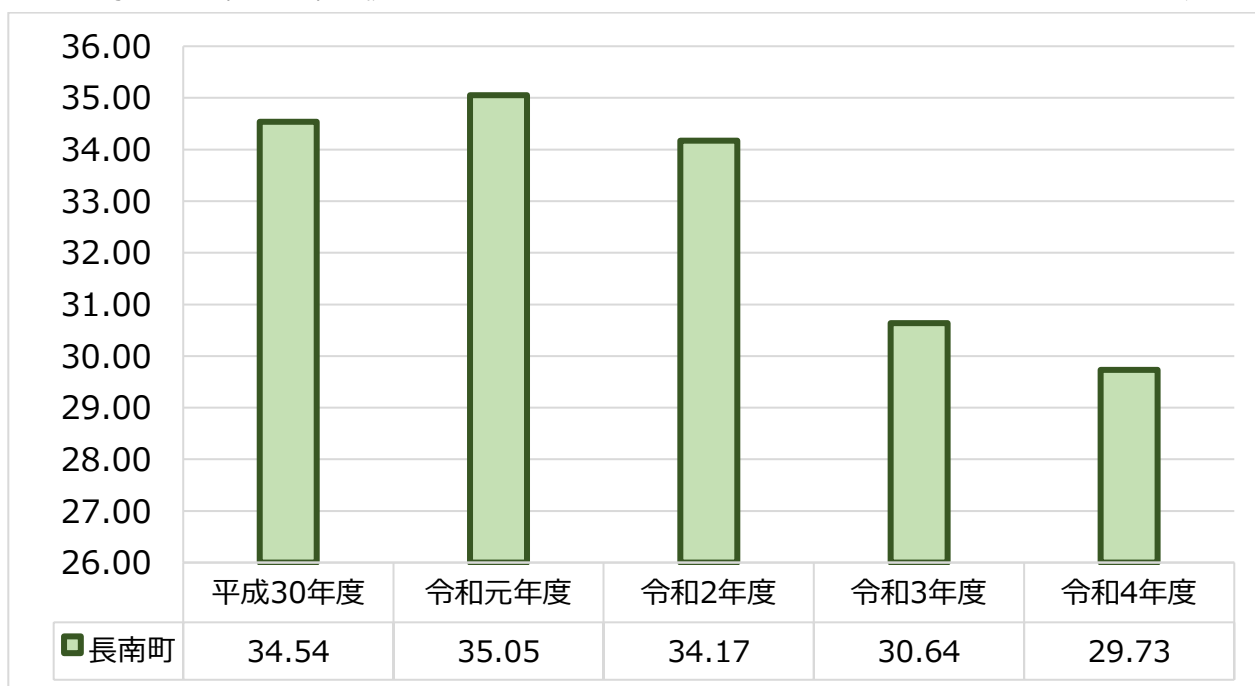
基本算式：総収益／（総費用＋地方債償還金）×100

収益的収支比率とは、使用料収益や一般会計からの繰入金等の総収益により、総費用に地方債償還金を加えた額をどの程度賄えているかを表す指標です。

当該指標は、単年度の収支が100%以上となっていることが求められます。数値が100%未満の場合、単年度の収支が赤字であることを示しているため、経営改善に向けた取組が必要となります。

■**収益的収支比率 経年比較**

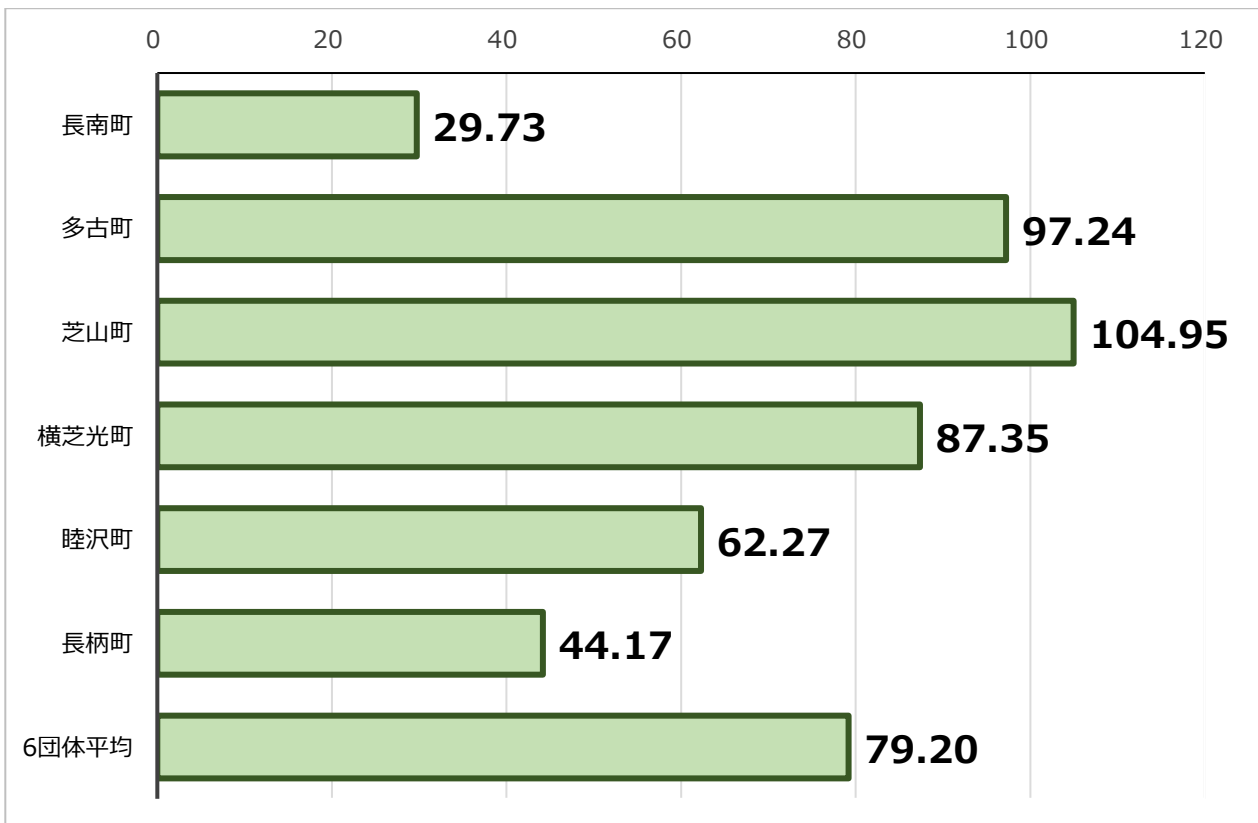
（単位：％）



※法適用企業と法非適用企業が混在しているため、類似団体平均を公表していません

## ■収益的収支比率 類似団体比較

(単位：%)



### 収益的収支比率の分析ポイント

収益的収支比率は100%を下回っており、赤字の状態です。県内類似団体と比較しても低い数値となっており、経営黒字化に向け、経費の削減や使用料収入の増加などによる経営改善が必要です。

## ② 経費回収率 (%)

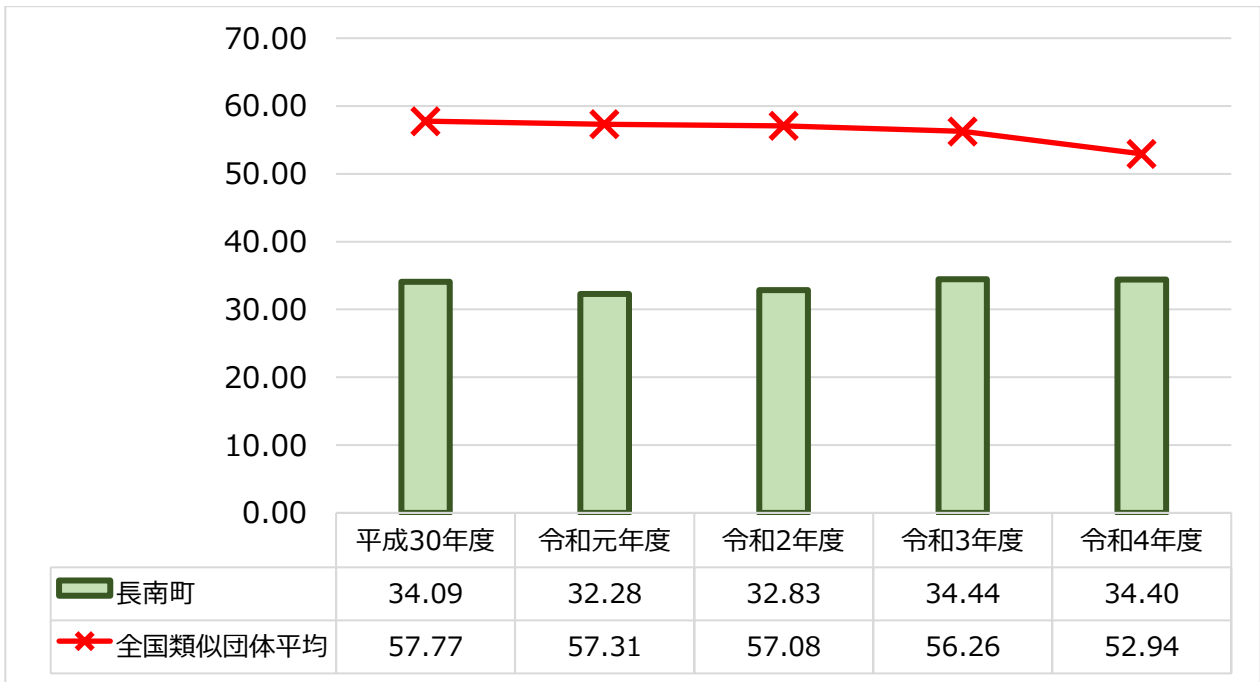
基本算式：下水道使用料 / 汚水処理費(公費負担分を除く) × 100

経費回収率は、使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することができます。

国土交通省の資料「下水道使用料の算定」によると、「下水道事業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費及び、当該事業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが困難であると認められる経費を除き、当該事業の経営に伴う収入をもって充てなければならない」としており、適正な経費負担区分を前提とした「独立採算の原則」が定められていることから、経費回収率が100%以上になることを求められています。

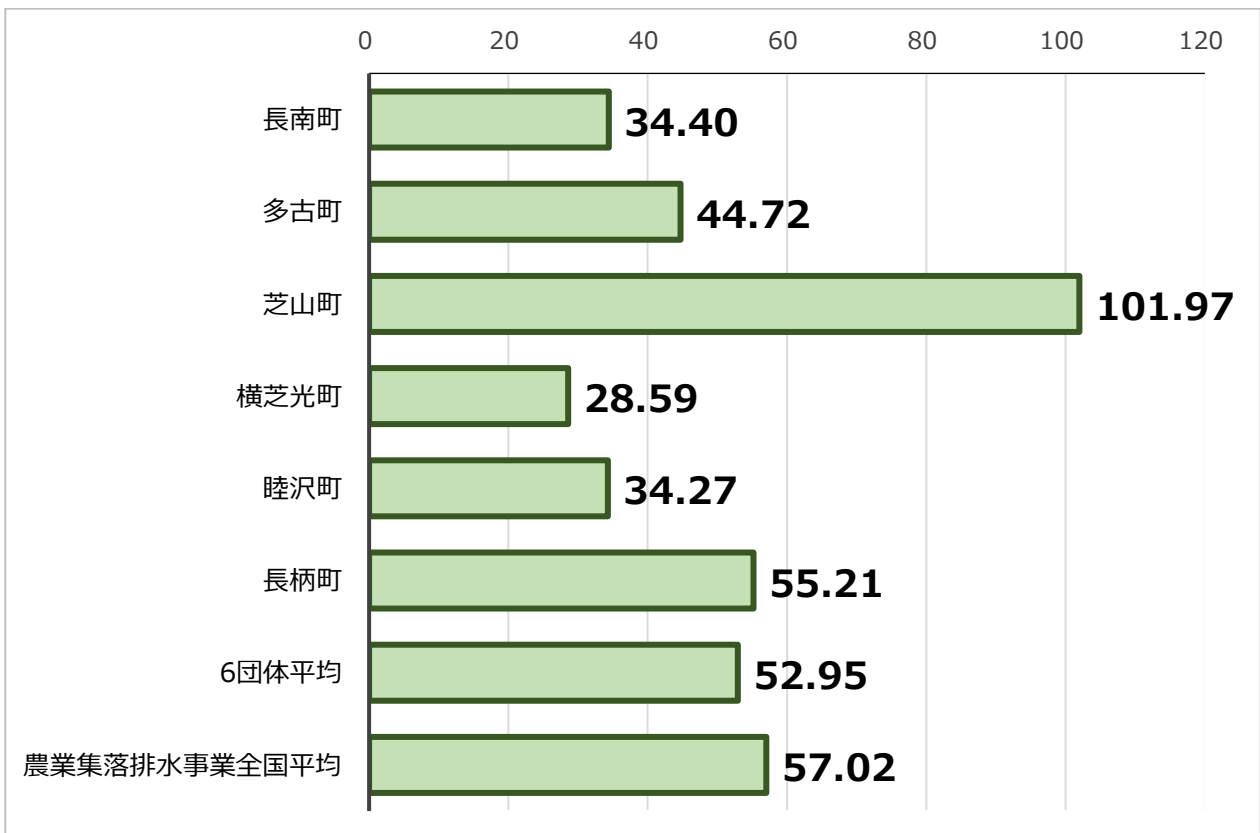
■経費回収率 経年比較

(単位：%)



■経費回収率 類似団体比較

(単位：%)



### 経費回収率の分析ポイント

経費回収率は100%を満たしておらず、経費を使用料収入で賄えていない状況です。また県内類似団体と比較しても低い数値となっています。

汚水処理にかかる経費の削減や使用料を改定し、収入を増加させるなどの改善が必要です。

### ㊦ 汚水処理原価（円）

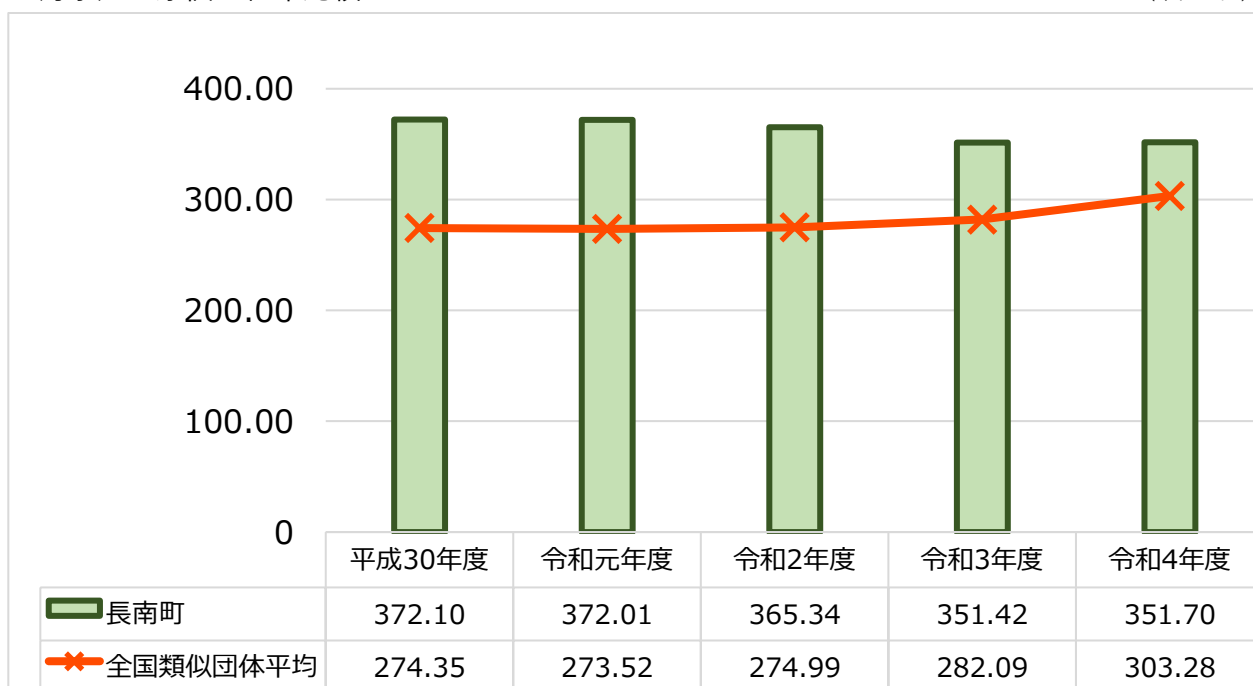
基本算式：汚水処理費(公費負担分を除く)／年間有収水量

汚水処理原価は、有収水量1m<sup>3</sup>あたりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標です。

総務省が示す「下水道事業における使用料回収対象経費に対する地方財政措置については、最低限行うべき経営努力として、全事業平均水洗化率及び使用料徴収月3,000円/20m<sup>3</sup>を前提として行われていることに留意すること」（公営企業の経営にあたっての留意事項について平成26年8月29日総務省公営企業課長通知）を基にし、汚水処理原価も各自治体及び事業体に対して経営改善を求めています。

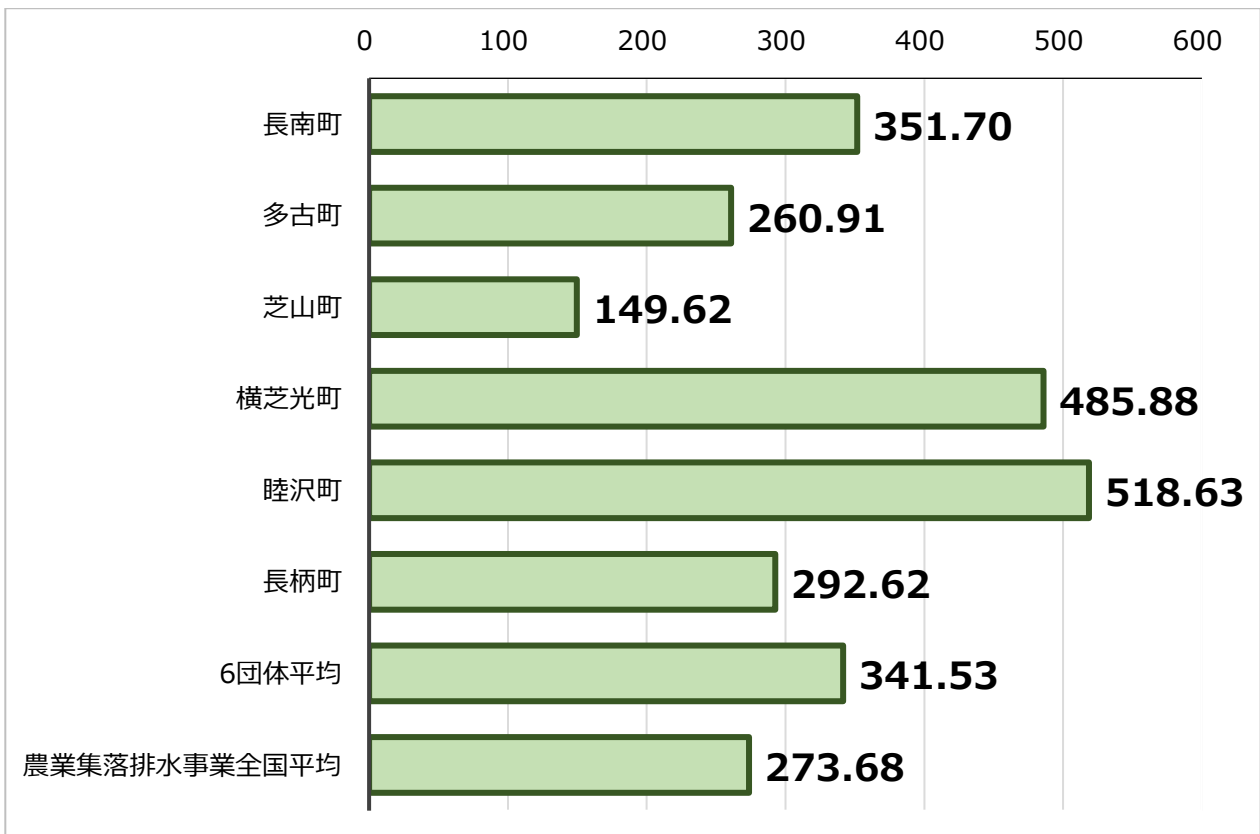
#### ■ 汚水処理原価 経年比較

(単位：円)



■ 汚水処理原価 類似団体比較

(単位：円)



汚水処理原価の分析ポイント

農業集落排水事業では本町が運営する処理施設で汚水を処理しています。全国平均値よりも汚水処理原価が高くなっており、改善が必要です。

④ 水洗化率 (%)

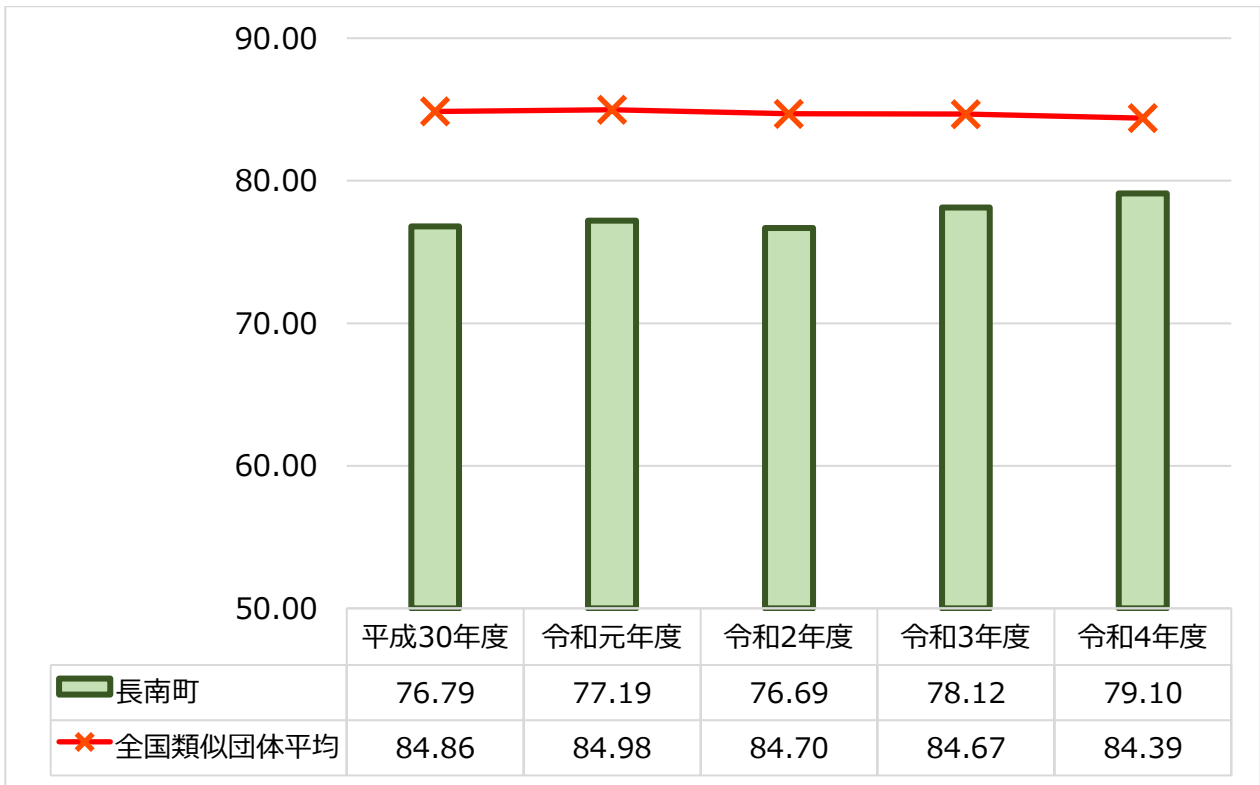
基本算式：  $\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}}$

現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している水洗便所設置済人口の割合を表した指標です。

公共用水域の水質保全や、使用料収入の増加等の観点から 100%となっていることが望ましいとされています。収入増加に繋がる項目でもあるため 100%未満である場合、整備済地域に対する下水道接続への取組が必要です。

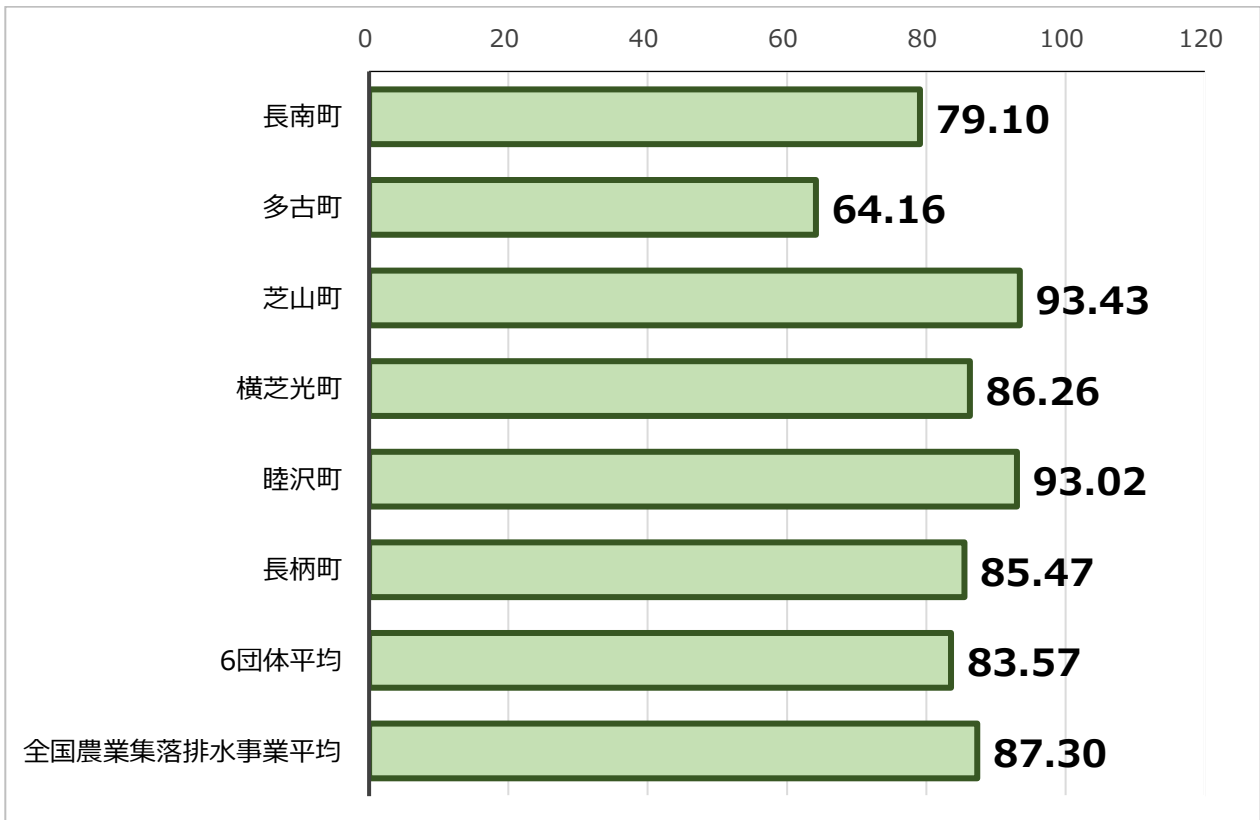
■水洗化率 経年比較

(単位：%)



■水洗化率 類似団体比較

(単位：%)



## 水洗化率の分析ポイント

水洗化率は向上していますが、令和 5（2023）年度現在は全国類似団体の平均を下回っており、県内の類似団体平均と比較しても低い数値となっています。

今後も地域のさらなる環境衛生向上を見据え、継続して水洗便所の設置を促していく必要があります。

## （５）経営比較分析表を踏まえた本町の課題

### 本町の課題

#### ■収益的収支比率が低い

県内類似団体平均と比較して約 50%低く、赤字の状況です。下水道事業を安定的に継続させる経営の継続のためにも、収支を改善する必要があります。

#### ■経費回収率が低い

経費回収率は 100%を下回っており、経費を使用料で賄えていない状況です。使用料の改定による収入の増加や、経費削減等の取り組みにより改善する必要があります。

## （６）公営企業会計への移行に伴う指標の変更

### ①経常収支比率（％） ◆法適用 ※令和 6（2024）年度から

$$\text{基本算式：} \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

経常収支比率とは、使用料収益や一般会計からの繰入金等の収益により、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標です。

当該指標は、単年度の収支が 100%以上となっていることが求められます。数値が 100%未満の場合、単年度の収支が赤字であることを示しているため、経営改善に向けた取組が必要となります。

### ②累積欠損金比率（％）

$$\text{基本算式：} \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

累積欠損金比率は、事業体の経営状況が健全な状態にあるかどうかを、累積欠損金（営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金等でも補填することができず、複数年度にわたって累積した欠損金のこと）の有無により把握しようとするもので、営業収益に対する累積欠損金の割合を指します。



## 将来の事業環境

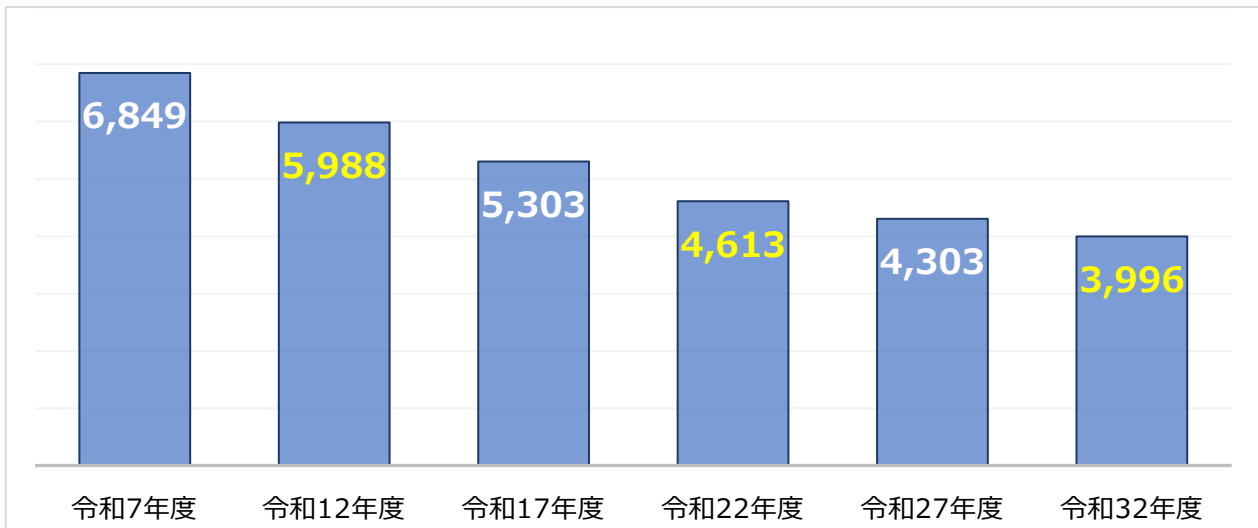
### 1. 将来の事業予測

#### (1) 下水道利用人口の予測

「第2期長南町まち・ひと・しごと創生総合戦略」による、本町の将来人口予測は下表の通りです。令和7（2025）年度の6,849人と25年後の令和32（2050）年度の3,996人を比較すると2,853人（△41.7%）減少する見通しです。

■長南町人口推計

（単位：人）



※令和12、22、32年度の人口は、

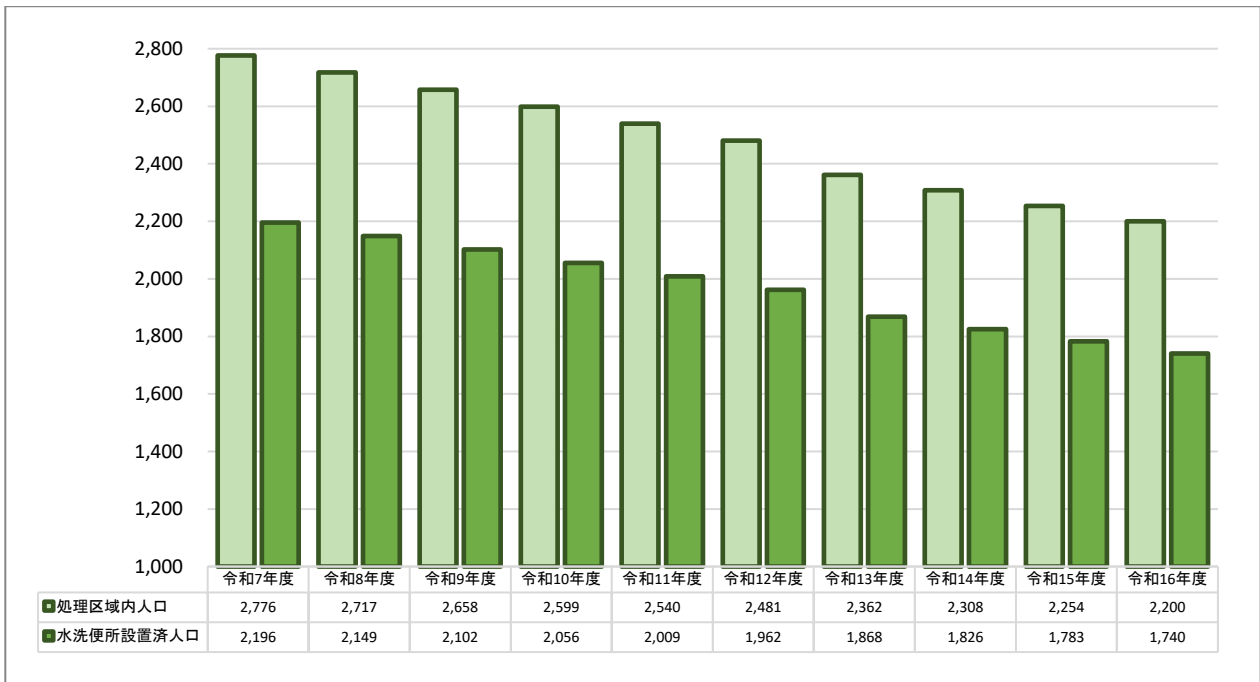
「第2期長南町まち・ひと・しごと創生総合戦略（R3.3改定）」より抜粋

※令和7、12、27年度の人口は本経営戦略推計値の減少幅を案分し算出

また、将来人口予測に基づき、処理区域内人口と水洗便所設置済人口を予測しました。処理区域内人口の減少とともに水洗便所設置済人口も減少する見込みです。

■処理区域内人口と水洗便所設置済人口 推計

(単位：人)



(2) 使用料収入の予測

水洗便所設置済人口から将来の使用料の推移を予測しました。今後の使用料収入は水洗便所設置済人口の推移に合わせて、徐々に減少していくと予想されます。

■使用料 予測

(単位：千円)



※令和6年度以降は公営企業法の適用化により税抜決算となりますが、法非適用前の過年度実績と整合を図るため、税込で表示しています

## 2. 投資と財源の予測

### (1) 今後の事業の予定

本町の農業集落排水事業では LCC（ライフサイクルコスト）が最小となる機能保全計画として最適化整備構想を策定しています。また、リスク評価を踏まえながら、具体的な施設管理目標及び長期的な改築シナリオを設定し、管渠施設の老朽化に対応するため、管渠の調査を基に、計画的に改築更新工事を行うことにより、より長く安心安全に管渠施設が使えるよう対策を実施します。

### (2) 投資・財源の予測

令和 7（2025）年度から令和 16（2034）年度までの今後 10 年間の建設改良費と主な財源（国庫補助金・企業債）については以下の通りです。尚、本戦略最終年の令和 16（2034）年度には、芝原地区の管路施設及び汚水処理施設において大規模な改築工事を予定しており、建設改良費の推計値が他年度と比較し高額になっています。

#### ■投資計画（地区別）建設改良費推計

（単位：千円）

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
豊栄東部地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
芝原地区	-	-	-	-	-	-	51,457	-	-	836,747
給田地区	-	191,234	-	-	-	-	-	-	51,201	-
合計	-	191,234	-	-	-	-	51,457	-	51,201	836,747

#### ■投資計画（建設改良費推計）及び主な財源計画

（単位：千円）

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
国庫補助金	-	95,617	-	-	-	-	25,728	-	25,600	418,373
企業債	-	95,617	-	-	-	-	25,728	-	25,600	418,373

## 3. その他の予測

### (1) 組織の予測

組織については今後、変更の予定はありません。従って、人件費については当面は横ばいを想定しています。

## 4. 現状の課題への対応

---

これまで行ってきた検証に基づき、抽出された課題への対応策を整理すると以下の通りです。

- 経費回収率の向上（独立採算制の原則）
- 人口の減少を踏まえた経営戦略の必要性
- 継続性及び効率性を重視した投資計画の策定と進捗状況の検証
- 今後の投資に向けた財源の確保

## 5. 経営の基本方針と目標

---

人口減少や高齢化の進行、節水機器の普及等による下水道使用料収入の減少に加えて、施設・設備の老朽化に伴う改築・更新事業への投資の増大等、今後の下水道事業を取り巻く経営環境はますます厳しくなることが予想されます。

資本集約型産業である下水道事業では、管渠施設や処理施設の健全性を維持することが、安定した経営を行うための前提条件となります。一方で、投資事業には多大な資金が必要になるため、その「投資試算」（投資事業にかかる費用の見通し）と「財源試算」（下水道使用料収入等財源の見通し）を均衡させなければ、下水道事業を持続させることはできません。

したがって、この投資事業に必要な財源を確保し、「投資試算」と「財源試算」を均衡させるためには、徹底した「下水道事業の効率化・健全化」に取り組み、事業運営にかかる経常的な経費の削減と適正な使用料の設定を進めることで経営基盤の強化を図るとともに、各施設の投資の最適化を進めることが必要となります。

下水道事業を取り巻くこれらの課題を考慮すると、経費増大による財政の圧迫は避けられないものと考えられ、独立採算制の原則を守り継続的に経営可能な下水道事業の確立が急務であります。そこで本町では、健全な経営を実現するために、具体的に次の7つの方針を設定しました。

### 基本方針① 他会計繰入金の削減と経常収支比率の向上

法適用前の令和4（2022）年度の収益的収支比率は、100%を下回り、収支は赤字となっています。収益的収支比率及び法適用後の指標である経常収支比率の算式内の収益には、一般会計からの繰入金等の収益も含まれています。公費負担以外の基準外繰入金に関する部分は、税金の公平性の観点から削減していくことが求められます。収入増加や経費削減等の経営努力をしながら基準外繰入金を削減しつつ、経常収支比率を向上させることを目指します。

### 基本方針② 経費回収率の向上

経費回収率が100%を下回っており、経費を使用料で賄えていない状況です。現在は一般会計からの繰入金に依存した経営となっているため、経営状況改善にむけて経費の削減や使用料改定を検討する必要があります。

### 基本方針③ 効率的な投資及び事業執行

本町の農業集落排水処理施設等については供用開始から25年以上経過しており、これまでも定期的な点検や設備更新、修繕等により老朽化対策を実施してきました。引き続き各種投資事業に係る優先順位を踏まえ、効率的な投資を行うように努めます。また、投資に当たっては、財源が限られるなか、維持管理費の増加により厳しい経営を強いられていますが、補助金等の活用を推進し、今後の財政的な負担を軽減するよう努めます。

また、令和6（2024）年度より地方公営企業会計へ移行していますが、さらに経営の透明性を高め、経営状況をわかりやすく提供できるよう努めます。

### 基本方針④ 下水道事業の理解促進

下水道については、衛生的で快適な生活を送るために欠かせない施設であるにも関わらず、普段は目につくことが少ないため、住民の理解を得られにくい状況にあります。

農業集落排水事業を持続的かつ安定的に運営していくためにも、地域住民に対して下水道の役割や仕組み等、基本的な事項から経営状況等も含めた理解促進を進めます。

### 基本方針⑤ 人材の育成

日常の施設管理を適切に行い、施設の長寿命化を図るため、また、人口減少等の社会情勢の変化に伴う新たな課題に柔軟に対応するために、職員の確保と育成に努めます。

#### 基本方針⑥ 経営戦略の定期的な見直し

人口減少に伴い使用料収入が減少する一方で、既存施設の老朽化が進み、大規模な更新及び改修工事が必要になるため、今後の施設の更新需要や使用水量、財務状況の検証等を行い、経営戦略においては、原則5年ごとに見直し、改定することとします。

#### 基本方針⑦ 弾力的な使用料の見直し

基本方針⑥を基に、使用料水準の設定や、使用料改定の時期等が適正となるよう見直しを行います。使用料の見直しにおいては、原則3～5年ごとに検討することとします。

## VI 投資・財政計画（シミュレーション）

### 1. シミュレーションの設定条件

---

投資事業に必要な財源を確保して、少なくとも「投資試算」と「財源試算」を均衡させなければ農業集落排水事業を持続させることはできません。

今後の本事業は、施設更新がメインとなっていきます。計画的かつ効率的な更新を行い、場合によってはスペックダウンやダウンサイジングを図り、「投資の最適化」や「経営の効率化」を進め、投資費用の圧縮に努めます。

また、事業運営にかかる経常的なコストの削減の研究を行い、「経営の効率化」を図ります。そして「投資の最適化」や「経営の効率化」を進めつつ、事業を健全に持続するためには、不足する財源を確保する必要があります。赤字補填のための一般会計からの繰入金に頼るのではなく、公営企業会計の本旨である独立採算制の原則のもと、「農業集落排水処理施設使用料の見直し」も検討する必要があります。

そこで、投資・財政計画を策定するにあたり、地方公営企業法に基づき、減価償却費等を踏まえ、公営企業会計にあわせたシミュレーションを行いました。シミュレーションの設定条件については以下の通りです。

## ■収益的収支 設定条件

区分		算出根拠	
収益的 収入	営業収益	使用料収入	
	使用料収入	令和8年度以降は水洗便所設置済人口の推計に基づき試算	
	営業外収益	補助金+長期前受金戻入+その他	
	補助金	他会計補助金+その他補助金	
	他会計補助金	令和8年度以降は過去実績を基に試算	
	その他補助金	令和8年度以降は過去実績を基に試算	
	長期前受金戻入	令和8年度以降は固定資産台帳と今後の投資に対する長期前受金戻入を基に試算	
	その他	令和8年度以降は過去実績を基に試算	
	特別利益	見込みなし	
	収益的収入 (A)	営業収益+営業外収益+特別利益	
	収益的 支出	営業費用	職員給与費+経費+減価償却費
		職員給与費	令和8年度以降は過去実績を基に試算
		経費	動力費+光熱水費+修繕費+委託料+その他
		動力費	令和8年度以降は過去実績に物価上昇率年1%に基づき試算
光熱水費		令和8年度以降は過去実績に物価上昇率年1%に基づき試算	
修繕費		令和8年度以降は過去実績に物価上昇率年1%に基づき試算	
委託料		令和8年度以降は過去実績に物価上昇率年1%に基づき試算	
その他		令和8年度以降は過去実績に物価上昇率年1%に基づき試算	
減価償却費		令和8年度以降は固定資産台帳と今後の投資に対する減価償却費を基に試算	
営業外費用		支払利息	
支払利息	令和5年度の決算統計の地方債年度別償還状況調と今後の投資に対する企業債償還金を基に試算		
特別損失	見込みなし		
収益的支出 (B)	営業費用+営業外費用+特別損失		
収益的収支 (A) - (B)	収益的収入 - 収益的支出		

## ■資本的収支 設定条件

区分		算出根拠	
資本的 収入	企業債	令和8年度以降は改築工事予定より試算	
	他会計補助金	令和8年度以降は企業債償還金と同額で計上	
	国・都道府県補助金	令和8年度以降は改築工事予定より試算	
	受益者負担金	令和8年度以降は過去実績により将来予測を試算	
	その他	過去実績より見込みなし	
	資本的収入 (A)	企業債+他会計補助金+国・都道府県補助金+受益者負担金+その他	
	資本的 支出	建設改良費	令和8年度以降は改築工事予定より試算
		企業債償還金	令和5年度の決算統計の地方債年度別償還状況調と今後の投資に対する企業債償還金を基に試算
		その他	過去実績より見込みなし
		資本的支出 (B)	建設改良費+企業債償還金+その他
資本的収入額が資本的支出額に 不足する額 (B) - (A) = (C)	資本的支出 - 資本的収入		

## ■補填財源 設定条件

区分		算出根拠
補 填 財 源	損益勘定留保資金	減価償却費－長期前受金戻入
	利益剰余金処分額	資本的収支の見込みより推計
	繰越工事資金	過去実績より見込みなし
	その他	資本的収支の見込みより推計
	補填財源合計 (D)	損益勘定留保資金+利益剰余金処分額+繰越工事資金+その他
補填財源不足額 (C)－(D)=(E)		資本的収入額が資本的支出額に不足する額-補填財源合計

## ■他会計繰入金 設定条件

区分		算出根拠
他 会 計 繰 入 金	基準内繰入金	令和8年度以降は過去実績の支払利息に対する割合に基づき試算
	基準外繰入金	令和8年度以降は過去実績に基づき試算
	収益的収支分 計	基準外繰入金 + 基準外繰入金
	基準内繰入金	令和8年度以降は過去実績の企業債償還金に対する割合に基づき試算
	基準外繰入金	令和8年度以降は過去実績に基づき試算
	資本的収支分 計	基準外繰入金 + 基準外繰入金
	合計	収益的収支分 + 資本的収支分

## 2. 投資・財政計画（現状予測）

### （1）現状予測に基づく投資・財政計画

今後の予測やシミュレーション設定条件に基づき本戦略の計画期間である令和 16（2034）年度まで投資・財政計画を策定しました。尚、使用料収入を含む課税科目については、現状の公営企業法適用後の数値と整合させるため、公営企業法適用前の令和 5（2023）年度までの決算値についても税抜き計算の上表示しています。

■収益的収支 現状予測に基づく投資・財政計画

(単位：千円)

区 分		年 度																
		令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算見込)	令和7年度 (予算)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	
収益的 収 入	営業収益	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	34,899	34,107	33,315	31,717	30,992	30,266	29,541	
	使用料収入	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	34,899	34,107	33,315	31,717	30,992	30,266	29,541	
	営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	197,751	198,239	200,587	199,420	201,260	201,272	204,030	
	補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	23,105	23,593	25,941	24,774	24,041	24,053	24,251	
	他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	23,105	23,593	25,941	24,774	24,041	24,053	24,251	
	その他補助金	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
	その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的収入 (A)	69,334	68,134	59,042	57,753	45,073	265,187	256,714	225,533	233,203	232,650	232,346	233,902	231,137	232,252	231,538	233,571	
	収益的 支 出	営業費用	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	241,476	243,366	216,336	228,275	227,698	227,681	228,280	228,281	231,051	231,319	234,036
		職員給与費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649
		経費	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	39,899	39,453	37,603	39,980	39,403	39,386	39,985	39,986	40,183	40,451	40,608
		動力費	13,324	11,873	13,270	17,565	12,696	13,851	15,662	15,109	15,921	15,720	15,739	15,951	15,961	16,043	16,145	16,210
光熱水費		97	107	76	78	52	50	96	84	95	93	92	94	94	94	95	95	
修繕費		2,236	4,721	6,886	3,479	2,911	3,903	3,980	3,850	4,166	4,039	4,059	4,129	4,116	4,142	4,170	4,184	
委託料		22,370	23,585	14,857	15,725	12,786	16,842	17,115	15,754	16,753	16,706	16,568	16,842	16,872	16,928	17,049	17,119	
その他		2,518	2,237	2,214	2,391	2,098	5,253	2,601	2,806	3,045	2,845	2,928	2,969	2,943	2,976	2,992	3,000	
減価償却費							189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
営業外費用		28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112	
支払利息	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112		
特別損失						1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収益的支出 (B)	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	254,436	252,385	223,003	234,440	232,383	231,106	230,955	230,738	233,797	234,028	237,148		
収益的収支 (A) - (B)	409	494	△ 30	166	△ 502	10,751	4,329	2,530	△ 1,236	266	1,241	2,947	399	△ 1,545	△ 2,489	△ 3,577		

29

汚水処理費	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	60,516	62,121	57,619	59,443	57,325	55,959	55,742	55,454	55,876	56,050	56,554
経費回収率	52.9%	55.6%	63.7%	65.2%	78.0%	70.8%	60.0%	63.3%	60.0%	60.9%	61.0%	59.8%	57.2%	55.5%	54.0%	52.2%

■他会計繰入金 現状予測に基づく投資・財政計画

(単位：千円)

区 分		年 度															
		令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算見込)	令和7年度 (予算)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
他 会 計 繰 入 金	基準内繰入金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	23,105	23,593	25,941	24,774	24,041	24,053	24,251
	基準外繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収益的収支分 計	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	23,105	23,593	25,941	24,774	24,041	24,053	24,251
	基準内繰入金	36,664	35,378	36,106	36,851	37,610	33,132	39,648	27,974	21,356	20,135	13,871	5,528	3,154	2,214	1,817	2,483
	基準外繰入金	107,480	108,067	113,459	123,340	132,885	100,000	88,248	79,619	60,784	57,307	39,479	15,732	8,976	6,301	5,173	7,068
	資本的収支分 計	144,144	143,445	149,565	160,191	170,495	133,132	127,896	107,593	82,140	77,442	53,350	21,260	12,130	8,515	6,990	9,551
	合計	175,020	174,000	171,000	180,369	180,000	166,072	157,070	131,558	105,006	100,547	76,943	47,201	36,904	32,556	31,043	33,802

■資本的収支 現状予測に基づく投資・財政計画

(単位：千円)

年 度 区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算見込)	(予算)									
資本的 収支	資本的収入	0	1,700	1,700	16,700	3,400	11,200	19,949	95,617	0	0	0	0	25,728	0	25,600	418,373
	企業債																
	他会計補助金	144,144	143,445	149,565	160,191	170,495	133,132	127,896	107,593	82,140	77,442	53,350	21,260	12,130	8,515	6,990	9,551
	国・都道府県補助金	0	6,000	0	0	0	550	0	95,617	0	0	0	0	25,729	0	25,601	418,374
	受益者負担金	0	420	420	840	420	420	840	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	1	0	504	217	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資本的収入 (A)	144,145	151,566	151,685	178,235	174,532	145,302	148,685	298,827	82,140	77,442	53,350	21,260	63,587	8,515	58,191	846,298
	資本的支出	4,301	7,660	7,248	21,650	10,519	11,830	19,949	191,234	0	0	0	0	51,457	0	51,201	836,747
	建設改良費																
	企業債償還金	135,214	138,477	142,166	145,387	143,247	135,980	129,074	107,593	82,140	77,442	53,350	21,260	12,130	8,515	6,990	9,551
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資本的支出 (B)	139,515	146,137	149,414	167,037	153,766	147,810	149,023	298,827	82,140	77,442	53,350	21,260	63,587	8,515	58,191	846,298	
資本的収入額が資本的支出額 に不足する額 (B) - (A) = (C)		0	0	0	0	0	2,508	338	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債残高		1,170,512	1,033,736	893,271	764,582	624,735	499,945	390,671	381,928	304,099	232,405	183,486	167,056	185,658	181,898	205,371	619,068

■補填財源 現状予測に基づく投資・財政計画

(単位：千円)

補 填 財 源	損益勘定留保資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	980	101	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	1,528	237	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	補填財源合計 (D)	0	0	0	0	0	2,508	338	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補填財源不足額 (C) - (D) = (E)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 投資・財政計画におけるポイント

### ○使用料収入

営業収益である使用料収入は、過去実績及び水洗便所設置済人口とともに減少する見込みです。

### ○収益的収支

収益的収支は計画年度内では黒字で推移する見込みですが、これは基準外繰入金を含む他会計補助金の収入によるものです。

### ○資本的収支

最適化整備構想に基づいて改築更新工事を行います。令和 16 年度は芝原地区における管路施設及び汚水処理施設の改築工事によって建設改良費が大きくなっています。

## 3. 収支改善のための投資・財政計画

前項における検証の結果、現状予測に基づく投資・財政計画で想定される課題に対して、改善に向けた投資・財政計画を以下のシミュレーションパターンで検討します。

いずれのパターンも本戦略期間で1回の使用料改定を想定しています。

### シミュレーションパターン①

**令和 10（2028）年度に下水道使用料を 10%改定し、  
他会計繰入金（収益的収支分）を 30%削減**

### シミュレーションパターン②

**令和 10（2028）年度に下水道使用料を 30%改定し、  
他会計繰入金（収益的収支分）を 30%削減**

### シミュレーションパターン③

**令和 10（2028）年度に下水道使用料を 50%改定し、  
他会計繰入金（収益的収支分）を 30%削減**

現状予測に基づく投資・財政計画に対して上記年度で使用料改定を行い、他会計繰入金を削減するように試算しました。そのほかの条件は現状予測に基づく投資・財政計画と変更ありません。

資本的収支については現状予測に基づく投資・財政計画と同じであるため省略します。尚、使用料収入を含む課税科目については、現状の公営企業法適用後の数値と整合させるため、公営企業法適用前の令和 5（2023）年度までの決算値についても税抜き計算の上表示しています。

■収益的収支 使用料改定シミュレーションに基づく投資・財政計画

シミュレーションパターン①

令和10（2028）年度に下水道使用料を10%改定し、他会計繰入金（収益的収支分）を30%削減

32

使用料改定

（単位：千円）

年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	
区 分		（決算）	（決算）	（決算）	（決算）	（決算）	（決算見込）	（予算）										
収益的 収 入	営業収益	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	38,389	37,518	36,646	34,889	34,091	33,293	32,495	
	使用料収入	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	38,389	37,518	36,646	34,889	34,091	33,293	32,495	
	営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	190,820	191,161	192,805	191,988	194,048	194,056	196,755	
	補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	その他補助金	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
	その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的収入 (A)	69,334	68,134	59,042	57,753	45,073	265,187	256,714	225,533	233,203	229,208	228,679	229,451	226,876	228,139	227,349	229,250	
	収益的 支 出	営業費用	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	241,476	243,366	216,336	228,275	227,698	227,681	228,280	228,281	231,051	231,319	234,036
		職員給与費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649
		経費	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	39,899	39,453	37,603	39,980	39,403	39,386	39,985	39,986	40,183	40,451	40,608
動力費		13,324	11,873	13,270	17,565	12,696	13,851	15,662	15,109	15,921	15,720	15,739	15,951	15,961	16,043	16,145	16,210	
光熱水費		97	107	76	78	52	50	96	84	95	93	92	94	94	94	95	95	
修繕費		2,236	4,721	6,886	3,479	2,911	3,903	3,980	3,850	4,166	4,039	4,059	4,129	4,116	4,142	4,170	4,184	
委託料		22,370	23,585	14,857	15,725	12,786	16,842	17,115	15,754	16,753	16,706	16,568	16,842	16,872	16,928	17,049	17,119	
その他		2,518	2,237	2,214	2,391	2,098	5,253	2,601	2,806	3,045	2,845	2,928	2,969	2,943	2,976	2,992	3,000	
減価償却費							189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
営業外費用		28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112	
支払利息		28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112	
特別損失						1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収益的支出 (B)	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	254,436	252,385	223,003	234,440	232,383	231,106	230,955	230,738	233,797	234,028	237,148		
収益的収支 (A) - (B)	409	494	△ 30	166	△ 502	10,751	4,329	2,530	△ 1,236	△ 3,175	△ 2,426	△ 1,504	△ 3,861	△ 5,659	△ 6,678	△ 7,898		
汚水処理費	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	60,516	62,121	57,619	59,443	57,325	55,959	55,742	55,454	55,876	56,050	56,554		
経費回収率	52.9%	55.6%	63.7%	65.2%	78.0%	70.8%	60.0%	63.3%	60.0%	67.0%	67.0%	65.7%	62.9%	61.0%	59.4%	57.5%		
他 会 計 繰 入 金	基準内繰入金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	基準外繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的収支分 計	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	基準内繰入金	36,664	35,378	36,106	36,851	37,610	33,132	39,648	27,974	21,356	20,135	13,871	5,528	3,154	2,214	1,817	2,483	
	基準外繰入金	107,480	108,067	113,459	123,340	132,885	100,000	88,248	79,619	60,784	57,307	39,479	15,732	8,976	6,301	5,173	7,068	
	資本的収支分 計	144,144	143,445	149,565	160,191	170,495	133,132	127,896	107,593	82,140	77,442	53,350	21,260	12,130	8,515	6,990	9,551	
合計	175,020	174,000	171,000	180,369	180,000	166,072	157,070	131,558	105,006	93,616	69,865	39,419	29,472	25,344	23,827	26,527		

シミュレーションパターン②

令和10（2028）年度に下水道使用料を30%改定し、他会計繰入金（収益的収支分）を30%削減

使用料改定

（単位：千円）

33

年度		令和元年度 （決算）	令和2年度 （決算）	令和3年度 （決算）	令和4年度 （決算）	令和5年度 （決算）	令和6年度 （決算見込）	令和7年度 （予算）	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	
収益的 収入	営業収益	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	45,369	44,340	43,309	41,232	40,289	39,346	38,404	
	使用料収入	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	45,369	44,340	43,309	41,232	40,289	39,346	38,404	
	営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	190,820	191,161	192,805	191,988	194,048	194,056	196,755	
	補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
	その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的収入 (A)	69,334	68,134	59,042	57,753	45,073	265,187	256,714	225,533	233,203	236,188	235,501	236,114	233,220	234,337	233,402	235,158	
	収益的 支出	営業費用	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	241,476	243,366	216,336	228,275	227,698	227,681	228,280	228,281	231,051	231,319	234,036
		職員給与費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649
		経費	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	39,899	39,453	37,603	39,980	39,403	39,386	39,985	39,986	40,183	40,451	40,608
		動力費	13,324	11,873	13,270	17,565	12,696	13,851	15,662	15,109	15,921	15,720	15,739	15,951	15,961	16,043	16,145	16,210
		光熱水費	97	107	76	78	52	50	96	84	95	93	92	94	94	94	95	95
		修繕費	2,236	4,721	6,886	3,479	2,911	3,903	3,980	3,850	4,166	4,039	4,059	4,129	4,116	4,142	4,170	4,184
		委託料	22,370	23,585	14,857	15,725	12,786	16,842	17,115	15,754	16,753	16,706	16,568	16,842	16,872	16,928	17,049	17,119
		その他	2,518	2,237	2,214	2,391	2,098	5,253	2,601	2,806	3,045	2,845	2,928	2,969	2,943	2,976	2,992	3,000
		減価償却費						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779
		営業外費用	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112
支払利息	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112		
特別損失						1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収益的支出 (B)	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	254,436	252,385	223,003	234,440	232,383	231,106	230,955	230,738	233,797	234,028	237,148		
収益的収支 (A) - (B)	409	494	△ 30	166	△ 502	10,751	4,329	2,530	△ 1,236	3,805	4,395	5,159	2,482	540	△ 625	△ 1,990		
汚水処理費	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	60,516	62,121	57,619	59,443	57,325	55,959	55,742	55,454	55,876	56,050	56,554		
経費回収率	52.9%	55.6%	63.7%	65.2%	78.0%	70.8%	60.0%	63.3%	60.0%	79.1%	79.2%	77.7%	74.4%	72.1%	70.2%	67.9%		
他会計 繰入金	基準内繰入金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	基準外繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	収益的収支分 計	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	基準内繰入金	36,664	35,378	36,106	36,851	37,610	33,132	39,648	27,974	21,356	20,135	13,871	5,528	3,154	2,214	1,817	2,483	
	基準外繰入金	107,480	108,067	113,459	123,340	132,885	100,000	88,248	79,619	60,784	57,307	39,479	15,732	8,976	6,301	5,173	7,068	
資本的収支分 計	144,144	143,445	149,565	160,191	170,495	133,132	127,896	107,593	82,140	77,442	53,350	21,260	12,130	8,515	6,990	9,551		
合計	175,020	174,000	171,000	180,369	180,000	166,072	157,070	131,558	105,006	93,616	69,865	39,419	29,472	25,344	23,827	26,527		

シミュレーションパターン③

令和10（2028）年度に下水道使用料を50%改定し、他会計繰入金（収益的収支分）を30%削減

使用料改定

（単位：千円）

34

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
区分		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算見込)	(予算)									
収益的収入	営業収益	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	52,348	51,161	49,972	47,575	46,488	45,400	44,312
	使用料収入	36,458	37,579	37,607	37,575	35,568	42,848	37,276	36,484	35,691	52,348	51,161	49,972	47,575	46,488	45,400	44,312
	営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	190,820	191,161	192,805	191,988	194,048	194,056	196,755
	補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976
	他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976
	その他補助金	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779
	その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収益的収入 (A)	69,334	68,134	59,042	57,753	45,073	265,187	256,714	225,533	233,203	243,168	242,322	242,777	239,563	240,535	239,456	241,066
収益的支出	営業費用	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	241,476	242,796	215,339	227,278	226,701	226,684	227,283	227,284	230,054	230,322	233,039
	職員給与と経費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649
	動力費	40,545	42,523	37,304	39,239	30,544	39,899	39,453	37,603	39,980	39,403	39,386	39,985	39,986	40,183	40,451	40,608
	光熱水費	13,324	11,873	13,270	17,565	12,696	13,851	15,662	15,109	15,921	15,720	15,739	15,951	15,961	16,043	16,145	16,210
	修繕費	97	107	76	78	52	50	96	84	95	93	92	94	94	94	95	95
	委託料	2,236	4,721	6,886	3,479	2,911	3,903	3,980	3,850	4,166	4,039	4,059	4,129	4,116	4,142	4,170	4,184
	その他	22,370	23,585	14,857	15,725	12,786	16,842	17,115	15,754	16,753	16,706	16,568	16,842	16,872	16,928	17,049	17,119
	減価償却費	2,518	2,237	2,214	2,391	2,098	5,253	2,601	2,806	3,045	2,845	2,928	2,969	2,943	2,976	2,992	3,000
	営業外費用						189,100	189,694	164,087	173,649	173,649	173,649	173,649	173,649	176,222	176,222	178,782
	支払利息	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,370	5,819	4,275	2,928	2,112	1,822	2,048	1,953	2,300
特別損失	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,370	5,819	4,275	2,928	2,112	1,822	2,048	1,953	2,300	
特別損失						1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出 (B)	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	254,436	251,815	221,709	233,097	230,976	229,612	229,395	229,106	232,102	232,275	235,339	
収益的収支 (A) - (B)	409	494	△ 30	166	△ 502	10,751	4,899	3,824	106	12,192	12,710	13,382	10,458	8,434	7,181	5,728	
污水处理費	68,925	67,640	59,073	57,586	45,576	60,516	62,121	57,619	59,443	57,325	55,959	55,742	55,454	55,876	56,050	56,554	
経費回収率	52.9%	55.6%	63.7%	65.2%	78.0%	70.8%	60.0%	63.3%	60.0%	91.3%	91.4%	89.6%	85.8%	83.2%	81.0%	78.4%	
他会計繰入金	基準内繰入金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976
	基準外繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的収支分 計	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976
	基準内繰入金	36,664	35,378	36,106	36,851	37,610	33,132	39,648	27,974	21,356	20,135	13,871	5,528	3,154	2,214	1,817	2,483
	基準外繰入金	107,480	108,067	113,459	123,340	132,885	100,000	88,248	79,619	60,784	57,307	39,479	15,732	8,976	6,301	5,173	7,068
	資本的収支分 計	144,144	143,445	149,565	160,191	170,495	133,132	127,896	107,593	82,140	77,442	53,350	21,260	12,130	8,515	6,990	9,551
合計	175,020	174,000	171,000	180,369	180,000	166,072	157,070	131,558	105,006	93,616	69,865	39,419	29,472	25,344	23,827	26,527	

## 投資・財政計画におけるポイント

3パターンともに、公営企業として、経営に要する経費を受益者（使用者）からの収入をもって充てる独立採算制の原則に則ることを目的に基準外繰入金を含む他会計補助金（収益的収支分）の30%削減を前提としてシミュレーションを行いました。

シミュレーション①のパターンでは、使用料収入が10%向上することで、経費回収率が本戦略最終年の令和16（2034）年度で約5%の上昇が見込まれますが、収益的収支は他会計補助金を削減することで約4,300千円の減収が見込まれます。

シミュレーション②のパターンでは、使用料収入が30%向上することで、経費回収率が本戦略最終年度の令和16（2034）年度で約16%の増加、収益的収支は約1,600千円増収しますが、黒字化には至らない見込みです。

シミュレーション③のパターンでは、使用料収入が50%増加することで、経費回収率が本戦略最終年度の令和16（2034）年度で約26%の上昇、収益的収支は約9,300千円増収し、計画年度内全期間で黒字となる見込みです。

## 4. シミュレーションによる投資・財政計画の総括

以下はシミュレーション条件とその結果をまとめたものです。

### シミュレーションパターン①

令和10（2028）年度に下水道使用料を10%改定し、  
他会計繰入金（収益的収支分）を30%削減

### シミュレーションパターン②

令和10（2028）年度に下水道使用料を30%改定し、  
他会計繰入金（収益的収支分）を30%削減

### シミュレーションパターン③

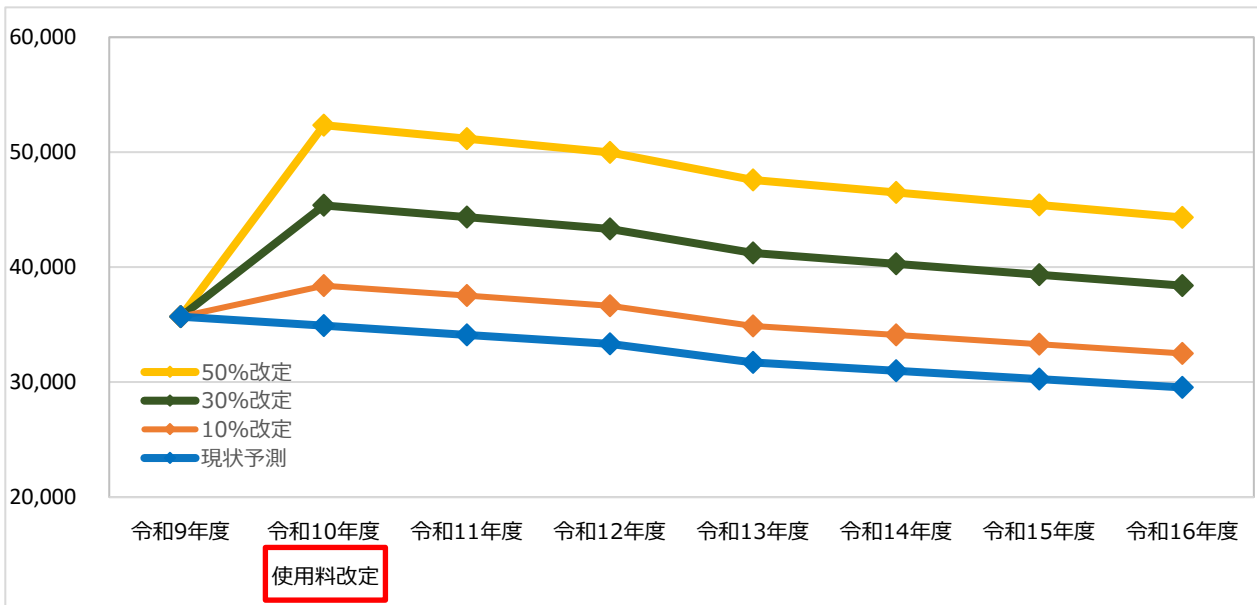
令和10（2028）年度に下水道使用料を50%改定し、  
他会計繰入金（収益的収支分）を30%削減

## ■各年度の使用料収入

(単位：千円)

使用料収入（千円）	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
現状予測に基づく投資財政計画	35,691	34,899	34,107	33,315	31,717	30,992	30,266	29,541
シミュレーション① 10%改定	35,691	42,228	41,270	40,311	38,378	37,500	36,622	35,745
シミュレーション② 30%改定	35,691	49,905	48,774	47,640	45,355	44,318	43,281	42,244
シミュレーション③ 50%改定	35,691	57,583	56,277	54,970	52,333	51,136	49,940	48,743

(単位：千円)



### 各年度の使用料収入におけるポイント

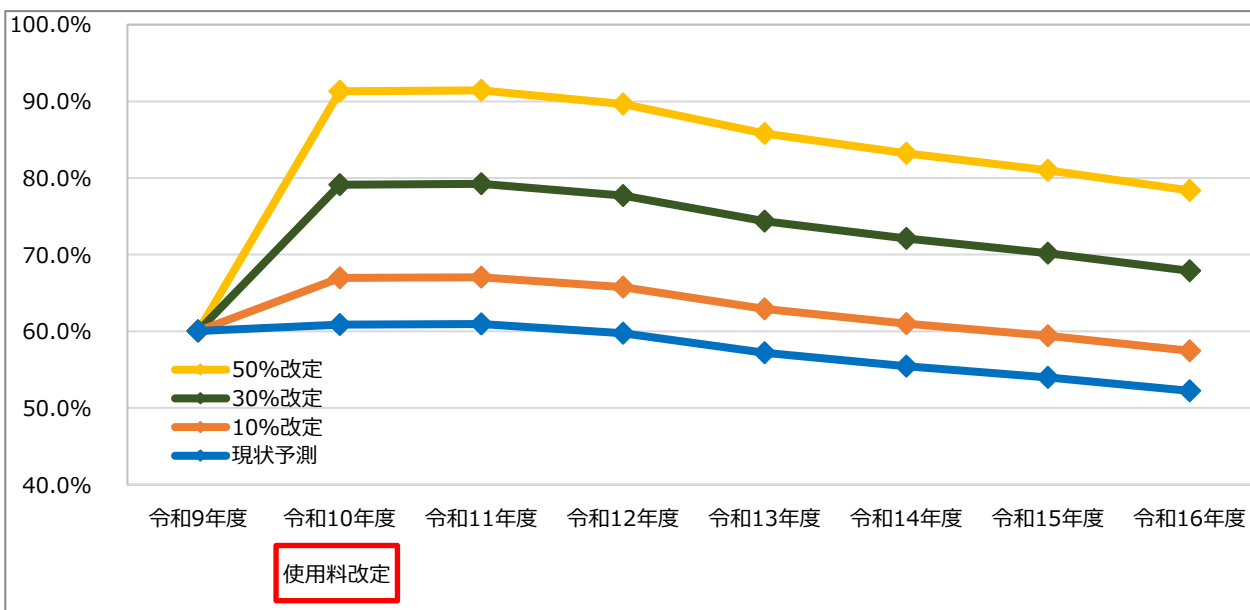
各使用料改定パターンともに、使用料を改定する令和 10（2028）年度は使用料収入が上昇します。しかし次年度以降は再び減少に転じる見込みです。計画年度以降の使用料改定については、令和 10（2028）年度の改定後の使用料収入実績値、その他人口推計や維持管理に係る物価変動など、各指標と照らし合わせて検討していく必要があります。

■各年度の経費回収率

(単位：千円)

経費回収率 (%)	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
現状予測に基づく投資財政計画	60.0%	60.9%	61.0%	59.8%	57.2%	55.5%	54.0%	52.2%
シミュレーション① 10%改定	60.0%	67.0%	67.0%	65.7%	62.9%	61.0%	59.4%	57.5%
シミュレーション② 30%改定	60.0%	79.1%	79.2%	77.7%	74.4%	72.1%	70.2%	67.9%
シミュレーション③ 50%改定	60.0%	91.3%	91.4%	89.6%	85.8%	83.2%	81.0%	78.4%

(単位：千円)



各年度の経費回収率におけるポイント

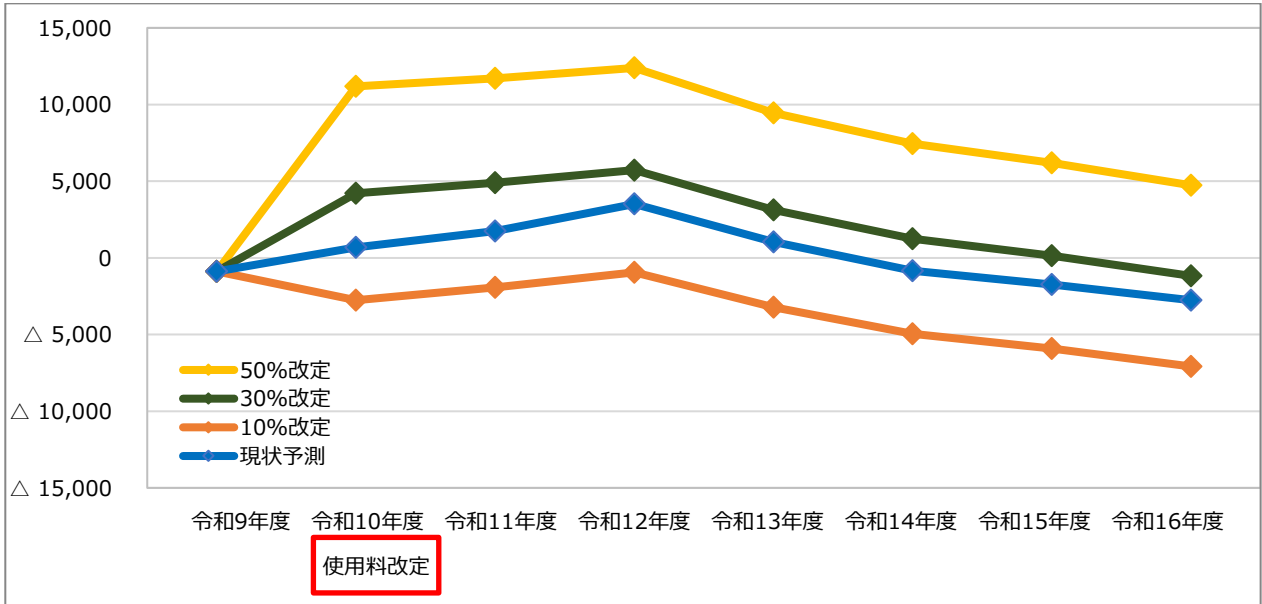
各使用料改定パターンともに、経費回収率は使用料改定の次年度となる令和 11 (2029) 年度がピークとなり、令和 12 (2030) 年度以降は使用料収入の減収とともに再び減少に転じる見込みです。経費回収率の向上のためには使用料収入の増収、汚水処理に係る経費の削減などに継続的に取り組む必要があります。

■各年度の収益的収支

(単位：千円)

収益的収支（千円）	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
現状予測に基づく投資財政計画	△ 886	679	1,741	3,514	1,037	△ 843	△ 1,730	△ 2,761
シミュレーション① 10%改定	△ 886	△ 2,763	△ 1,926	△ 937	△ 3,223	△ 4,956	△ 5,919	△ 7,083
シミュレーション② 30%改定	△ 886	4,217	4,896	5,726	3,120	1,242	134	△ 1,174
シミュレーション③ 50%改定	△ 886	11,197	11,717	12,389	9,464	7,441	6,187	4,734

(単位：千円)



各年度の収益的収支におけるポイント

10%の使用料改定を行う場合、改定による使用料収入の増収分が他会計補助金の30%削減分を上回れず、改定初年度より収益的収支が現状予測を下回る見込みです。

30%改定及び50%の使用料改定を行う場合、現状予測と比較して収益的収支が本計画全期間において改善しますが、いずれも令和12(2030)年度をピークに、減少へ転じる見込みです。

## シミュレーション結果総括

### ○他会計繰入金の削減

今回のシミュレーションパターンを採用することで、収益的収支のもととなる使用料収入の増加が見込まれます。現在と比較して基準外繰入金を含む他会計繰入金を削減でき、独立採算の実現へ近づけることができます。

### ○収益的収支の黒字化

農業集落排水事業の継続、汚水処理施設や管渠の維持のためにも、収益的収支の黒字化が必要となります。費用の削減と併せて営業収入を増加、維持させる取り組みが必要となります。

### ○使用料改定の検討

今回のシミュレーション結果を考慮し、今後 10 年間に於いて収支の改善を目指すため、使用料改定の実施を検討します。使用料改定の実施の可否や改定幅等の詳細に関しては関係機関と連携し、町民との合意形成を図り、長期的な経営改善を目指すこととします。

## 5. 原価計算

---

先述の投資・財政計画にも記載の通り、今後、使用料の適正化をより一層図る必要があるため、原価計算を導入します。

地方公営企業の使用料については、「公正妥当なもので、かつ能率的な経営の下における適正な原価を基礎とし、地方公営企業の健全な運営を確保することができるものでなければならない」とされています。これらを踏まえた上で、総務省においては使用料の設定について、以下を留意事項としています。

- ・ 社会情勢、経営環境の変化に応じて適切な使用料となるよう、3年から5年内の経営戦略の改定の際に使用料水準等を検証し、必要な改定の検討を行うこと。その際、施設の老朽化の実態や経営の将来見通しについて住民や議会にわかりやすく公表し、議論すること。
- ・ 総括原価主義の原則に基づき、狭義の原価に事業報酬を加えた原価を基礎とすること。その際、経営改善・合理化を一層徹底し、原価を極力抑制するとともに、特に水道事業や下水道事業等、将来にわたって安定的に事業を継続する必要がある事業については、施設の計画的な更新の原資を確保するため、事業報酬として必要な資産維持費を算定することを検討すること。
- ・ 人口減少等の経営環境の変化に対応するため、将来にわたり健全な経営を確保できる水準とするとともに、使用料体系（例えば、基本使用料と従量使用料の比率等）についても適切に配慮すること。

これらに基づき、本町においては、原価計算を実施します。

■原価計算（モデル）

原価計算表

供用開始年月日 平成9(1997)年12月24日  
 処理区域内人口 2,952人  
 計算期間 自令和7(2025)年度  
 至令和16(2034)年度  
 (10年間)

収入の部

項 目	金 額 (千円)			
	令和5(2023)年度 実績	投資・財政計画 計上額 (A)	公費負担分 (B)	使用料対象収支 (A) - (B)
使 用 料 (X)	39,125	38,316		38,316
雨 水 処 理 負 担 金	0	0		0
受 託 工 事 収 益	0	0		0
そ の 他	0	0		0
合 計	39,125	38,316	0	38,316

支出の部

項 目	金 額 (千円)			
	令和5(2023)年度 実績	投資・財政計画 計上額 (A)	公費負担分 (B)	使用料対象収支 (A) - (B)
維持管理費	人件費			
	給 料	0	2,559	0
	手 当	0	58	0
	そ の 他	0	8,964	0
	動 力 費	13,966	15,936	0
	光 熱 水 費	57	74	0
	修 繕 費	3,202	3,994	0
	材 料 費	0	0	0
	委 託 料	14,065	15,857	0
	負 担 金	0	0	0
そ の 他	2,308	2,996	0	
小 計	33,598	50,438	0	50,438
資本費	支 払 利 息	15,032	3,924	3,924
	減 価 償 却 費		175,503	175,503
小 計	15,032	179,427	179,427	0
合 計 (Y)	48,630	229,865	179,427	50,438

資 産 維 持 費 ( Z )	0
使用料対象経費 ( Y ) + ( Z )	50,438

$(X) / ((Y) + (Z)) * 100 = 76.0\%$

<使用料水準についての説明>

使用料対象経費に対し、使用料収入は約76%の回収率に留まっており、下水道使用料で汚水処理費を賅っていません。

# Ⅶ

## 経営戦略の取組体制と今後の検討事項

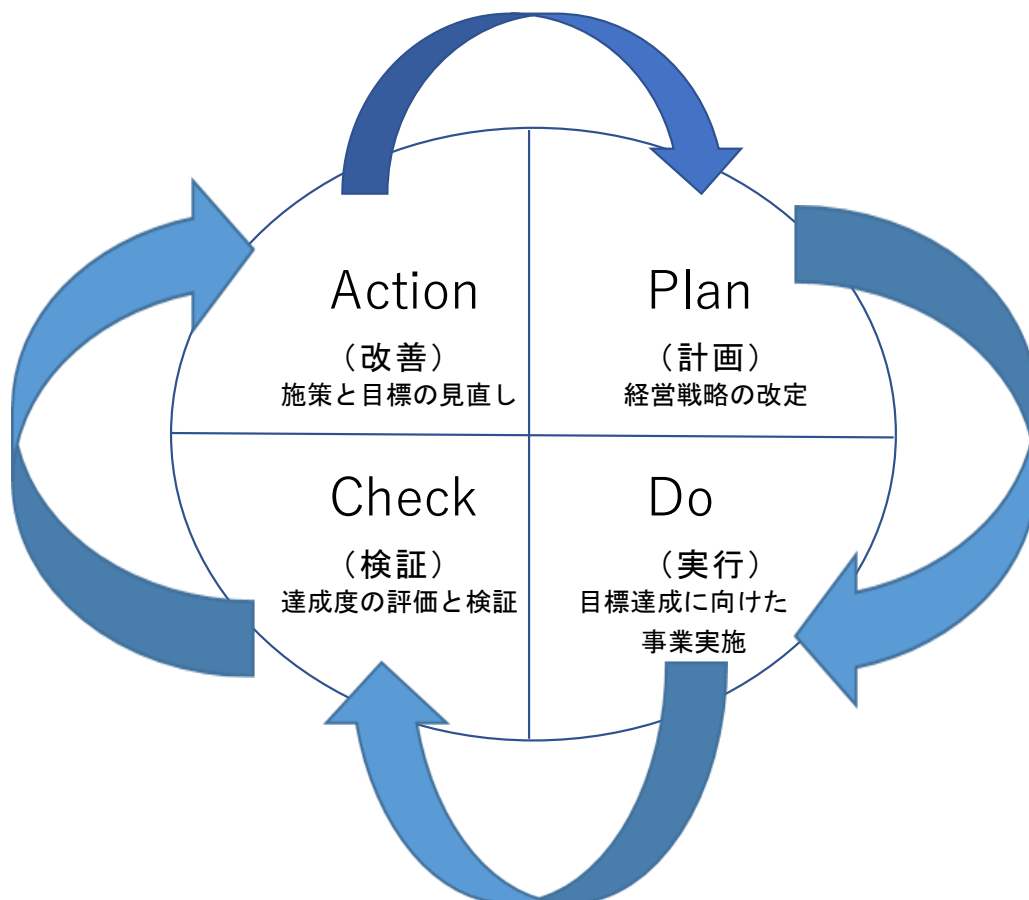
### 1. PDCA サイクルの実行

経営戦略は PDCA サイクルにおける計画（Plan）に位置付けられます。今後は実行（Do）、検証（Check）、改善（Action）等の PDCA サイクルを確実に実施することが重要です。

検証においては、経営比較分析表を毎年度作成し、経営指標を用いた経営分析や類似団体との比較分析を行います。

また、関係機関へ定期的に経営状況を報告し、意見を求める等、チェック機能の充実を図ります。これらの PDCA サイクルにより経営状況を的確に把握し、経営の健全化及び効率化に取り組んでいきます。

#### ■PDCA サイクルイメージ



## 2. 次回以降の見直し

本戦略の次回以降の見直しについては、使用料の妥当性について検証及び検討を行い、投資計画の進捗等、経営の変化にあわせて、令和 11（2029）年度から原則 5 年ごとに見直しを行います。

尚、自然災害等の突発的な事象があれば、次のスケジュールに関わらず適宜見直しを行います。

また見直し及び検討に当たっては、関係機関へ意見を求めるものとし、改定後は広く住民等へ公表することとします。

### ■ 経営戦略及び使用料の見直しスケジュール見込み

項目	① 令和7年度	② 令和8年度	③ 令和9年度	④ 令和10年度	⑤ 令和11年度	⑥ 令和12年度	⑦ 令和13年度	⑧ 令和14年度	⑨ 令和15年度	⑩ 令和16年度
経営戦略の改定及び効果測定					改定	効果測定				改定
接続率・設置率の向上に向けた 広報・啓蒙活動	→									



# VIII

## 巻末資料

### 1. 決算数値における税込・税抜表記について

---

本町の農業集落排水事業は令和 6（2024）年度より公営企業法の適用を受け、従前の官庁会計より公営企業会計へ移行しました。

「VI投資・財政計画（シミュレーション）」内「現状予測に基づく投資・財政計画」及び「使用料改定に基づく投資・財政計画」の各表では、令和元（2021）年度から令和 5（2023）年度の決算数値から税抜きで表示しています。本章では参考値として、課税科目については全期間とも税込金額へ再計算の上、税込参考値として各表を以下に示します。

■ (税込参考値) 収益的収支 現状予測に基づく投資・財政計画

(単位：千円)

区 分		年 度																
		令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算見込)	令和7年度 (予算)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	
45	収益的 収 入	営業収益	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	38,389	37,518	36,646	34,889	34,091	33,293	32,495
		使用料収入	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	38,389	37,518	36,646	34,889	34,091	33,293	32,495
		営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	197,751	198,239	200,587	199,420	201,260	201,272	204,030
		補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	23,105	23,593	25,941	24,774	24,041	24,053	24,251
		他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	23,105	23,593	25,941	24,774	24,041	24,053	24,251
		長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779
		その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的収入 (A)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	269,472	260,442	229,181	236,773	236,140	235,757	237,233	234,309	235,351	234,565	236,525	
	収益的 支 出	営業費用	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	245,466	247,312	220,096	232,273	231,638	231,620	232,279	232,280	235,069	235,364	238,097
		職員給与費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649
		経費	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	43,889	43,399	41,363	43,978	43,343	43,325	43,984	43,985	44,201	44,496	44,669
		動力費	14,656	13,060	14,597	19,322	13,966	15,236	17,228	16,620	17,513	17,292	17,313	17,546	17,557	17,647	17,760	17,831
		光熱水費	107	118	84	86	57	55	106	92	105	102	101	103	103	103	105	105
		修繕費	2,460	5,193	7,575	3,827	3,202	4,293	4,378	4,235	4,583	4,443	4,465	4,542	4,528	4,556	4,587	4,602
		委託料	24,607	25,943	16,343	17,298	14,065	18,526	18,826	17,329	18,428	18,377	18,225	18,526	18,559	18,621	18,754	18,831
		その他	2,770	2,461	2,435	2,630	2,308	5,778	2,861	3,087	3,350	3,130	3,221	3,266	3,237	3,274	3,291	3,300
		減価償却費						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779
		営業外費用	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112
支払利息		28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112	
特別損失							1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出 (B)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	258,426	256,331	226,763	238,438	236,324	235,044	234,954	234,736	237,816	238,073	241,209		
収益的収支 (A) - (B)	0	0	0	0	0	11,046	4,111	2,418	△ 1,665	△ 184	713	2,279	△ 427	△ 2,465	△ 3,508	△ 4,684		
汚水処理費	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	68,205	66,067	61,679	63,792	61,678	60,398	60,308	60,090	60,597	60,854	61,430		
経費回収率	55.0%	57.5%	65.9%	67.2%	80.5%	69.1%	62.1%	65.1%	61.5%	62.2%	62.1%	60.8%	58.1%	56.3%	54.7%	52.9%		

■ (税込参考値) 収益的収支 使用料改定シミュレーションに基づく投資・財政計画

シミュレーションパターン①

令和10(2028)年度に下水道使用料を10%改定し、他会計繰入金(収益的収支分)を30%削減

使用料改定

(単位：千円)

46

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	
区分		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算見込)	(予算)										
収益的 収入	営業収益	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	42,228	41,270	40,311	38,378	37,500	36,622	35,745	
	使用料収入	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	42,228	41,270	40,311	38,378	37,500	36,622	35,745	
	営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	190,820	191,161	192,805	191,988	194,048	194,056	196,755	
	補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	その他補助金	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
	その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収益的収入 (A)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	269,472	260,442	229,181	236,773	233,047	232,431	233,116	230,365	231,548	230,679	232,500	
収益的 支出	営業費用	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	245,466	247,312	220,096	232,273	231,638	231,620	232,279	232,280	235,069	235,364	238,097	
	職員給与費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	
	経費	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	43,889	43,399	41,363	43,978	43,343	43,325	43,984	43,985	44,201	44,496	44,669	
	動力費	14,656	13,060	14,597	19,322	13,966	15,236	17,228	16,620	17,513	17,292	17,313	17,546	17,557	17,647	17,760	17,831	
	光熱水費	107	118	84	86	57	55	106	92	105	102	101	103	103	103	105	105	
	修繕費	2,460	5,193	7,575	3,827	3,202	4,293	4,378	4,235	4,583	4,443	4,465	4,542	4,528	4,556	4,587	4,602	
	委託料	24,607	25,943	16,343	17,298	14,065	18,526	18,826	17,329	18,428	18,377	18,225	18,526	18,559	18,621	18,754	18,831	
	その他	2,770	2,461	2,435	2,630	2,308	5,778	2,861	3,087	3,350	3,130	3,221	3,266	3,237	3,274	3,291	3,300	
	減価償却費						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
	営業外費用	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112	
支払利息	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112		
特別損失						1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収益的支出 (B)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	258,426	256,331	226,763	238,438	236,324	235,044	234,954	234,736	237,816	238,073	241,209		
収益的収支 (A)-(B)	0	0	0	0	0	11,046	4,111	2,418	△ 1,665	△ 3,277	△ 2,613	△ 1,838	△ 4,371	△ 6,268	△ 7,394	△ 8,709		
污水处理費	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	68,205	66,067	61,679	63,792	61,678	60,398	60,308	60,090	60,597	60,854	61,430		
経費回収率	55.0%	57.5%	65.9%	67.2%	80.5%	69.1%	62.1%	65.1%	61.5%	68.5%	68.3%	66.8%	63.9%	61.9%	60.2%	58.2%		

■ (税込参考値) 収益的収支 使用料改定シミュレーションに基づく投資・財政計画

シミュレーションパターン②

令和10(2028)年度に下水道使用料を30%改定し、他会計繰入金(収益的収支分)を30%削減

使用料改定

(単位：千円)

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	
区分		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算見込)	(予算)										
収益的 収入	営業収益	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	49,905	48,774	47,640	45,355	44,318	43,281	42,244	
	使用料収入	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	49,905	48,774	47,640	45,355	44,318	43,281	42,244	
	営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	190,820	191,161	192,805	191,988	194,048	194,056	196,755	
	補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976	
	その他補助金	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
	その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的収入 (A)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	269,472	260,442	229,181	236,773	240,725	239,935	240,445	237,343	238,366	237,337	238,999	
	収益的 支出	営業費用	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	245,466	247,312	220,096	232,273	231,638	231,620	232,279	232,280	235,069	235,364	238,097
		職員給与費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649
		経費	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	43,889	43,399	41,363	43,978	43,343	43,325	43,984	43,985	44,201	44,496	44,669
動力費		14,656	13,060	14,597	19,322	13,966	15,236	17,228	16,620	17,513	17,292	17,313	17,546	17,557	17,647	17,760	17,831	
光熱水費		107	118	84	86	57	55	106	92	105	102	101	103	103	103	105	105	
修繕費		2,460	5,193	7,575	3,827	3,202	4,293	4,378	4,235	4,583	4,443	4,465	4,542	4,528	4,556	4,587	4,602	
委託料		24,607	25,943	16,343	17,298	14,065	18,526	18,826	17,329	18,428	18,377	18,225	18,526	18,559	18,621	18,754	18,831	
その他		2,770	2,461	2,435	2,630	2,308	5,778	2,861	3,087	3,350	3,130	3,221	3,266	3,237	3,274	3,291	3,300	
減価償却費							189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779	
営業外費用		28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112	
支払利息		28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,667	6,165	4,685	3,425	2,675	2,457	2,746	2,709	3,112	
特別損失						1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収益的支出 (B)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	258,426	256,331	226,763	238,438	236,324	235,044	234,954	234,736	237,816	238,073	241,209		
収益的収支 (A)-(B)	0	0	0	0	0	11,046	4,111	2,418	△ 1,665	4,401	4,891	5,492	2,607	550	△ 736	△ 2,210		
汚水処理費	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	68,205	66,067	61,679	63,792	61,678	60,398	60,308	60,090	60,597	60,854	61,430		
経費回収率	55.0%	57.5%	65.9%	67.2%	80.5%	69.1%	62.1%	65.1%	61.5%	80.9%	80.8%	79.0%	75.5%	73.1%	71.1%	68.8%		

■ (税込参考値) 収益的収支 使用料改定シミュレーションに基づく投資・財政計画

シミュレーションパターン③

令和10(2028)年度に下水道使用料を50%改定し、他会計繰入金(収益的収支分)を30%削減

使用料改定

(単位:千円)

48

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
区分		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算見込)	(予算)									
収益的 収入	営業収益	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	57,583	56,277	54,970	52,333	51,136	49,940	48,743
	使用料収入	40,104	41,337	41,368	41,332	39,125	47,133	41,004	40,132	39,261	57,583	56,277	54,970	52,333	51,136	49,940	48,743
	営業外収益	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	222,339	219,438	189,049	197,512	190,820	191,161	192,805	191,988	194,048	194,056	196,755
	補助金	32,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976
	他会計補助金	30,876	30,555	21,435	20,178	9,505	32,940	29,174	23,965	22,866	16,174	16,515	18,159	17,342	16,829	16,837	16,976
	その他補助金	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期前受金戻入						189,100	190,264	165,084	174,646	174,646	174,646	174,646	174,646	177,219	177,219	179,779
	その他	0	0	0	0	0	299	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別利益						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収益的収入 (A)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	269,472	260,442	229,181	236,773	248,403	247,438	247,774	244,321	245,184	243,996	245,498
収益的 支出	営業費用	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	245,466	246,742	219,099	231,276	230,641	230,623	231,282	231,283	234,072	234,367	237,100
	職員給与費						12,477	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649	13,649
	経費	44,600	46,775	41,034	43,163	33,598	43,889	43,399	41,363	43,978	43,343	43,325	43,984	43,985	44,201	44,496	44,669
	動力費	14,656	13,060	14,597	19,322	13,966	15,236	17,228	16,620	17,513	17,292	17,313	17,546	17,557	17,647	17,760	17,831
	光熱水費	107	118	84	86	57	55	106	92	105	102	101	103	103	103	105	105
	修繕費	2,460	5,193	7,575	3,827	3,202	4,293	4,378	4,235	4,583	4,443	4,465	4,542	4,528	4,556	4,587	4,602
	委託料	24,607	25,943	16,343	17,298	14,065	18,526	18,826	17,329	18,428	18,377	18,225	18,526	18,559	18,621	18,754	18,831
	その他	2,770	2,461	2,435	2,630	2,308	5,778	2,861	3,087	3,350	3,130	3,221	3,266	3,237	3,274	3,291	3,300
	減価償却費						189,100	189,694	164,087	173,649	173,649	173,649	173,649	173,649	176,222	176,222	178,782
	営業外費用	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,370	5,819	4,275	2,928	2,112	1,822	2,048	1,953	2,300
支払利息	28,380	25,117	21,769	18,347	15,032	11,839	9,019	6,370	5,819	4,275	2,928	2,112	1,822	2,048	1,953	2,300	
特別損失						1,121	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出 (B)	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	258,426	255,761	225,469	237,095	234,917	233,551	233,394	233,104	236,120	236,320	239,399	
収益的収支 (A)-(B)	0	0	0	0	0	11,046	4,681	3,712	△ 323	13,486	13,888	14,381	11,217	9,064	7,676	6,098	
汚水処理費	72,980	71,892	62,803	61,510	48,630	68,205	65,497	60,385	62,449	60,271	58,905	58,748	58,458	58,901	59,101	59,620	
経費回収率	55.0%	57.5%	65.9%	67.2%	80.5%	69.1%	62.6%	66.5%	62.9%	95.5%	95.5%	93.6%	89.5%	86.8%	84.5%	81.8%	



## 千葉県長南町 農業集落排水事業経営戦略

---

令和7年3月

発行：長南町 生活環境課

住所：〒297-0192

千葉県長生郡長南町長南 2110

Tel : 0475-46-3396